



令和元年度

# 教育要覧



伊勢原市公式イメージキャラクター  
クルリン

伊勢原市教育委員会

# 目 次

## 第1章 教育行政

1. 教育委員	1
2. 第2期教育振興基本計画	5
3. 組織機構と事務分掌	8
4. 職員配置表	12

## 第2章 教育財政

1. 令和元年度一般会計予算	13
2. 令和元年度教育委員会予算	14
3. 令和元年度事業別・所管別当初予算の概要	15

## 第3章 教育施設

1. 学校施設の概要	20
2. 社会教育施設の概要	21

## 第4章 学校教育

1. 市内小中学校一覧表	25
2. 市内県費教職員の年齢構成	27
3. 市内小中学校紹介	28
4. 特別支援教育	34
5. 平成30年度市内中学校卒業者の進路状況	35
6. 教職員研修	36
7. 教育研究	38
8. 教育研修	40
9. 教育相談	42
10. 学校給食	45
11. 学校保健	46

## 第5章 社会教育

1. 社会教育委員・社会教育指導員	47
2. 生涯学習推進事業	47
3. 人権社会教育推進事業	48
4. 文化振興事業	48
5. 社会教育関係団体育成	50
6. 公民館	51

## 第6章 文化財保護・活用

1. 文化財保護審議会	59
2. 文化財保護事業	59
3. 文化財ホームページ情報発信事業	65
4. 市史編さん事業	65
5. 歴史文化基本構想活用事業	65
6. 市内指定文化財一覧	67

## 第7章 図 書 館

1. 図書館協議会	71
2. サービス概況	71
3. サービス指標	72
4. 読書普及活動	73

## 第8章 子ども科学館

1. 子ども科学館運営協議会	83
2. 展 示 事 業	83
3. プラネタリウム事業	84
4. 教育普及活動事業	86
5. 学校教育支援事業	87

## 第9章 ス ポ ー ツ

1. スポーツ推進審議会	91
2. スポーツ推進委員	91
3. 体力づくり推進事業	92
4. スポーツ・レクリエーション活動推進事業	98
5. 第48回伊勢原市総合体育大会開催事業	99
6. 学校開放事業	100
7. 第34回大山登山マラソン大会開催事業	101
8. 体育関係団体育成事業	102
9. 体育施設維持管理事業	102

## 第10章 青少年健全育成

1. 青少年育成審議会	103
2. 組織育成事業	103
3. 青少年指導員	104
4. 成 人 式	104
5. 少年地域体験学習事業	104
6. 子ども・若者育成支援強調月間推進	105
7. 青少年活動推進事業	105

8. 青少年善行表彰	107
9. 青少年相談室	107
10. 婚活支援対策事業	112
11. 児童館運営管理事業	112
12. 青少年センター維持管理事業	113
13. 日向ふれあい学習センター運営事業	113

### 教育委員会表彰

平成30年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者	115
平成30年伊勢原市スポーツ賞表彰被表彰者	117
平成30年伊勢原市スポーツ奨励賞表彰被表彰者	122

### 役職員名簿

教育委員会関係役職員名簿	123
--------------	-----

### 教育のあゆみ

1. 歴代教育委員会委員	133
2. 教育年表	135



# 第 1 章 教 育 行 政



# 1. 教育委員



鍛代教育長



渡辺委員（教育長職務代理者）



菅原委員



永井委員



重田委員

令和元年10月1日現在

職 名	氏 名	在 任 期 間
教 育 長	鍛 代 英 雄	平 29. 4. 1～ 令 2. 3. 31
教 育 長 職 務 代 理 者	渡 辺 正 美	平 24.11.19～ 令 2.11.18
委 員	永 井 武 義	平 25.10 .1～ 令 3. 9. 30
委 員	重 田 恵 美 子	平 26.10 .1～ 令 4. 9. 30
委 員	菅 原 順 子	平 22.10. 1～ 令 5. 9. 30



(1) 教育委員会議実施経過

◇4月定例会 日時：平成30年4月24日（火）  
場所：第3委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告

◇5月定例会 日時：平成30年5月22日（火）  
場所：第2委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告

◇6月定例会 日時：平成30年6月26日（火）  
場所：第2委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告 / 教育長職務代理者報告

◇7月定例会 日時：平成30年7月26日（木）  
場所：全員協議室  
前回会議録の承認 / 教育長報告  
[議案] 平成31年度伊勢原市立小学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について  
平成31年度伊勢原市立小学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について  
平成31年度伊勢原市立中学校使用教科用図書（「特別の教科 道徳」を除く）の採択について  
平成31年度伊勢原市立中学校「特別の教科 道徳」使用教科用図書の採択について  
平成31年度伊勢原市立小中学校の特別支援学級において使用する教科用図書の採択について  
教育財産の公用の廃止について  
教育機関の位置の変更について  
[報告]（追加）  
伊勢原市図書館協議会委員の辞職の承認について  
伊勢原市図書館協議会委員の委嘱について

◇8月臨時会 日時：平成30年8月 8日（水）  
場所：第2委員会室  
教育長報告  
[議案] 伊勢原市立子ども科学館運営協議会委員の辞職の承認について  
伊勢原市立子ども科学館運営協議会委員の委嘱について

◇8月定例会 日時：平成30年8月28日（火）  
場所：第3委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告

◇9月定例会 日時：平成30年9月20日（木）  
場所：図書館会議室  
前回会議録の承認 / 教育長報告  
[議案] 平成30年度伊勢原市教育委員会点検評価報告書について  
平成31年度伊勢原市公立学校県費負担教職員人事異動方針について

◇10月定例会 日時：平成30年10月23日（火）  
場所：第3委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告  
[議案] 伊勢原市文化財保護条例に基づく指定・登録について

◇11月定例会 日時：平成30年11月27日（火）  
場所：第3委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告

◇12月定例会 日時：平成30年12月25日（火）  
場所：第3委員会室  
前回会議録の承認 / 教育長報告  
[議案] 伊勢原市公民館条例施行規則の一部を改正する規則について

◇1月定例会

日時：平成31年1月22日（火）  
場所：第3委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

- [議案] 伊勢原市立学校施設の開放に関する条例施行規則について  
伊勢原市教育委員会が管理する公共施設に係る伊勢原市公共施設利用予約システムの運用に関する規則の一部を改正する規則について  
平成31年度伊勢原市立小学校及び中学校で使用する体育（実技）の教材の承認について  
平成30年度伊勢原市教育委員会表彰被表彰者の決定について  
平成30年度末校長及び教頭の退職に係る内申について  
平成31年度校長及び教頭の人事異動に係る内申について

◇2月定例会

日時：平成31年2月26日（火）  
場所：第2委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

- [報告] 平成31年度当初予算（教育委員会関係）案について  
[議案] 伊勢原市公民館運営審議会規則の一部を改正する規則について

◇3月定例会

日時：平成31年3月26日（火）  
場所：第3委員会室

前回会議録の承認 / 教育長報告

- [報告] 伊勢原市教育委員会事務局及び教育機関の組織等に関する規則の一部を改正する規則について  
[議案] 平成30年度伊勢原市立小中学校教職員ほう賞被ほう賞者の決定について  
学校嘱託医等の辞職の承認について  
学校嘱託医等の委嘱について  
伊勢原市立公民館長の任命について  
伊勢原市社会教育指導員の委嘱について

(2) 教育委員の活動

毎月開催される教育委員会定例会のほか、自主研究会や教育講演会の実施など主体的な教育委員活動に取り組んでいる。

1 教育講演会の開催

・目的

今後の学校教育、生涯学習及びスポーツ・文化の振興並びに家庭教育に関する方向性や在り方を考えるため、今日の教育の現状や課題に関する講演会を開催し、もって将来に向けた本市の教育の姿を考える機会とする。

・教育講演会

日 時：平成30年8月28日（火） 午後2時から4時まで

場 所：伊勢原市民文化会館 大ホール

内 容：「いじめる側からみた世界～いじめのない学校をめざして～」

講 師：稲垣 智則 氏

参加数：653人

## 2 会議行事等への参加

教育現場の現状把握や教育活動の活性化を目的として、各種会議や行事等へ参加した。

- ・ 4月12日 平成30年度神奈川県市町村教育委員会連合会総会出席  
(大和市文化創造拠点シリウス)
  - ・ 5月26日 平成30年度関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会及び研修会  
(静岡県武道館)
  - ・ 6月28日 学校訪問(成瀬小学校)
  - ・ 7月26日 中学校演劇発表会
  - ・ 8月21日 伊勢原市教育センター研究発表会
  - ・ 10月10日 平成30年度神奈川県市町村教育委員会連合会研修会  
(厚木市保健福祉センター)
  - ・ 11月12日 学校訪問(中沢中学校)
  - ・ 11月22日 研究報告会(石田小学校)
- ※上記のほか、小中学校入学式・卒業式、成人式等の行事への参加

## 3 総合教育会議

市長は、大綱の策定に関する協議及び教育を行うための諸条件の整備及び重点的に行う施策に関することや、児童生徒等の生命・身体に関する緊急の対応について協議・調整を図るため、総合教育会議を開催する。

- ・平成30年度第1回総合教育会議
- 日 時：平成31年1月31日(木)
- 場 所：伊勢原市役所 議会全員協議会室
- 議 題：(1)伊勢原市教育大綱の改定について  
(2)不登校児童・生徒への取り組みについて

## 2. 第2期教育振興基本計画について

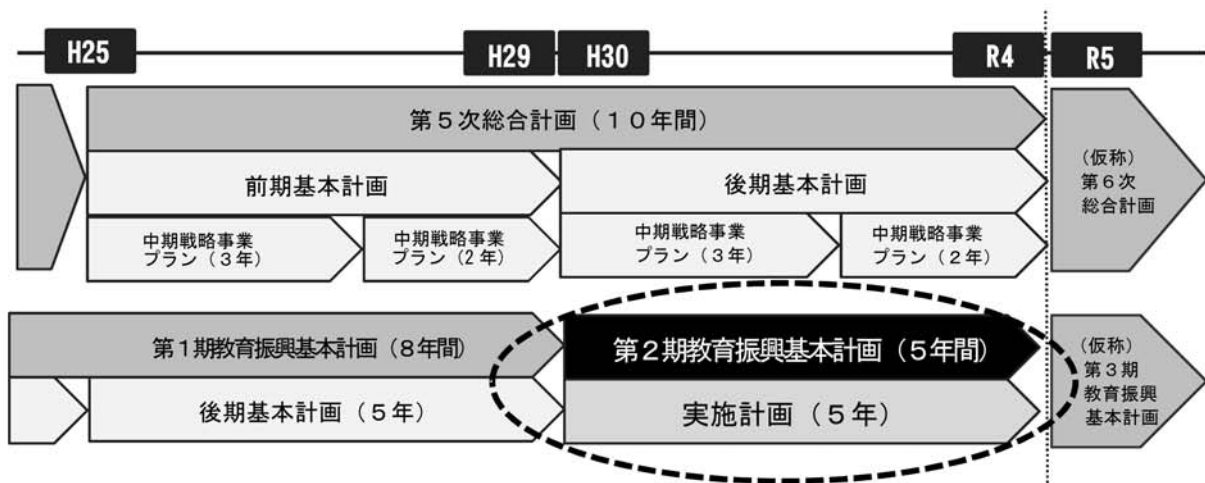
平成18(2006)年12月に改正された教育基本法(以下「法」という。)では、法に掲げる教育の目的と理念の実現に向け、国と地方との適切な役割分担及び相互の協力の下、教育行政における国と地方公共団体の責務が明示されました。

法第17条第1項の規定により国は、教育の振興に関する施策についての基本的な方針及び講ずべき施策についての計画を定めるとされ、同条第2項においては、地方公共団体が国の当該計画を参酌し、地域の実情に応じた教育の振興のための施策に関する基本的な計画を定めるよう努めなければならないことが規定されています。

本市では法に規定する教育の目的や理念並びに目標を踏まえ、平成22(2010)年3月に伊勢原市の財産である「人と自然と歴史の調和」をコンセプトに、「人がつながり 未来を拓く 学びあうまち伊勢原」を基本理念とした本市の最初となる伊勢原市教育振興基本計画(以下「第1期計画」という。)を策定しました。

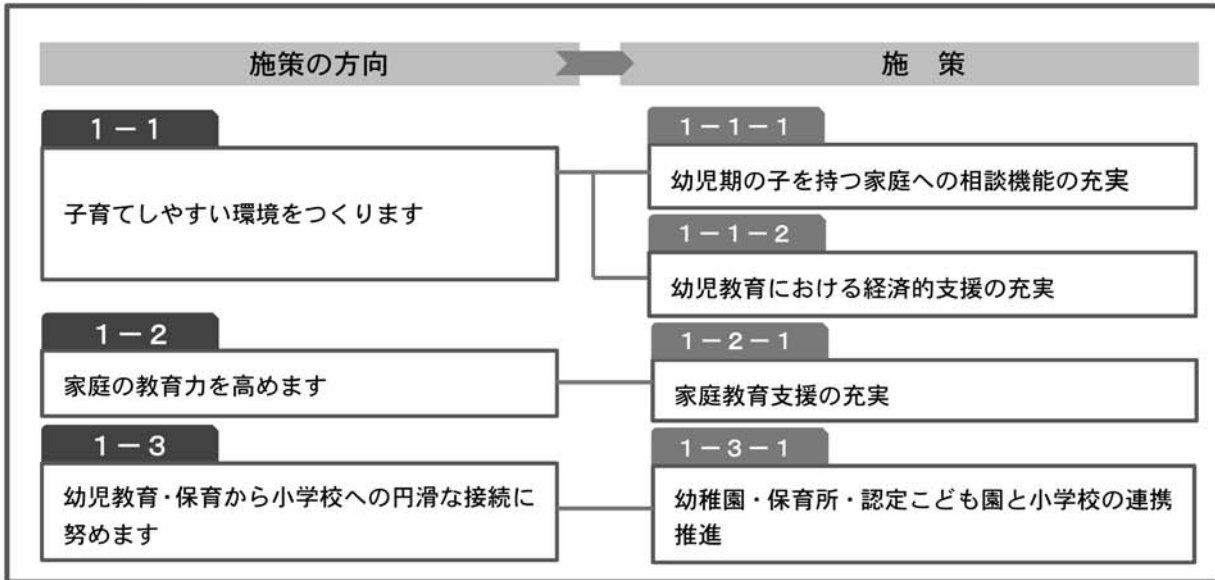
教育施策の推進を担ってきた第1期計画の全計画期間が平成29年度をもって終了したため、昨今の教育を取り巻く環境の変化に適切に対応し、本市の実情を踏まえた教育の振興を推進するため、第1期計画の着実な継続と新たな課題への取組を掲げた「伊勢原市第2期教育振興基本計画」を新たに策定しました。

第2期計画の計画期間については、平成30年度から伊勢原市第5次総合計画が終了する令和4年度までの5年間となっています。

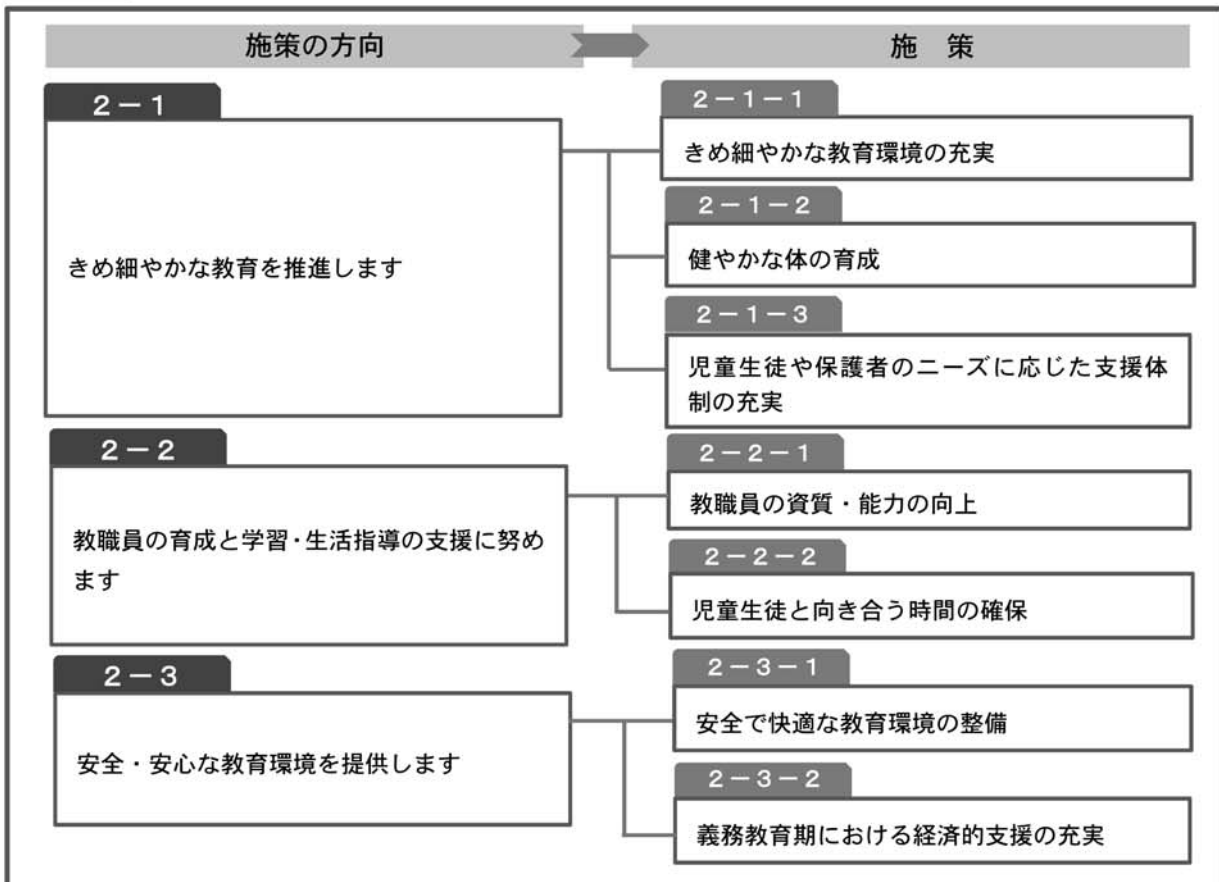


# 施策体系

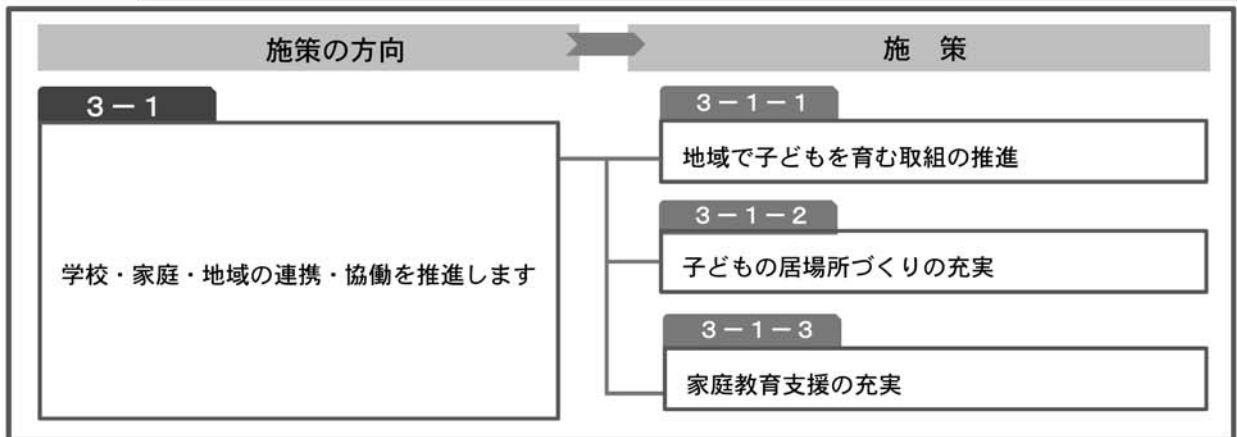
## 目標 1 幼児期における子育て支援の充実



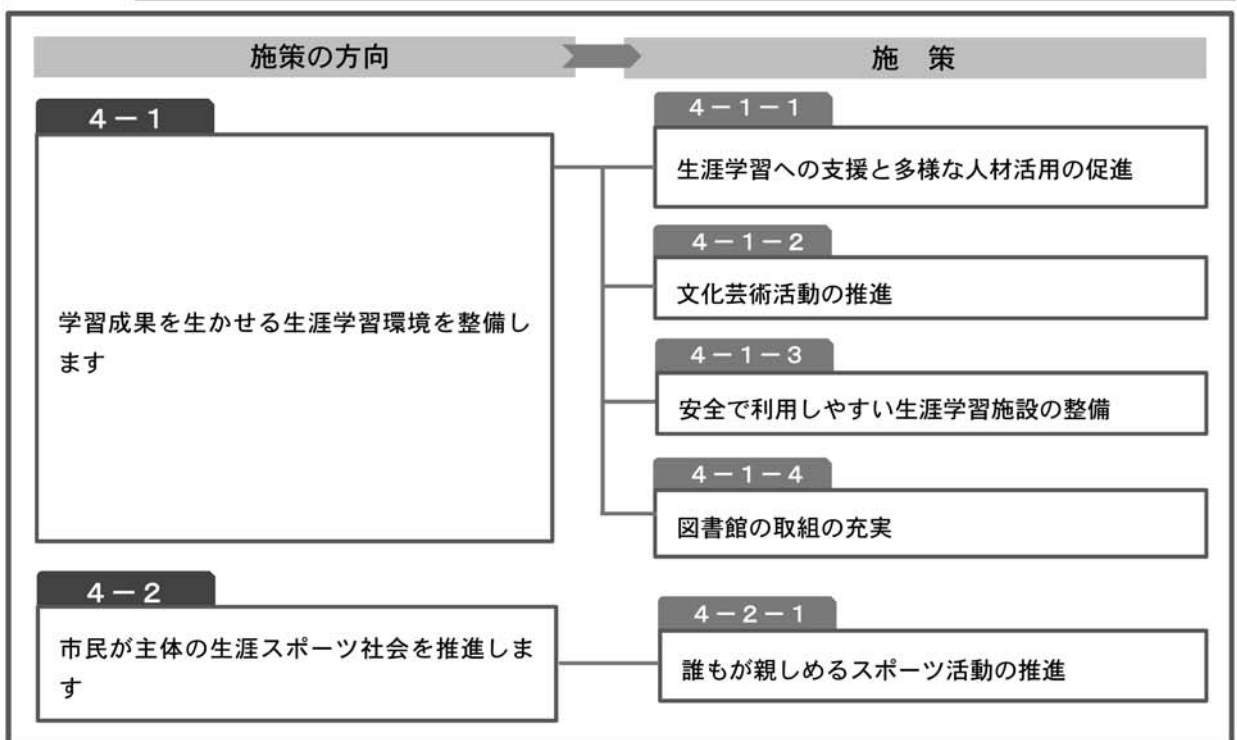
## 目標 2 学校教育の充実



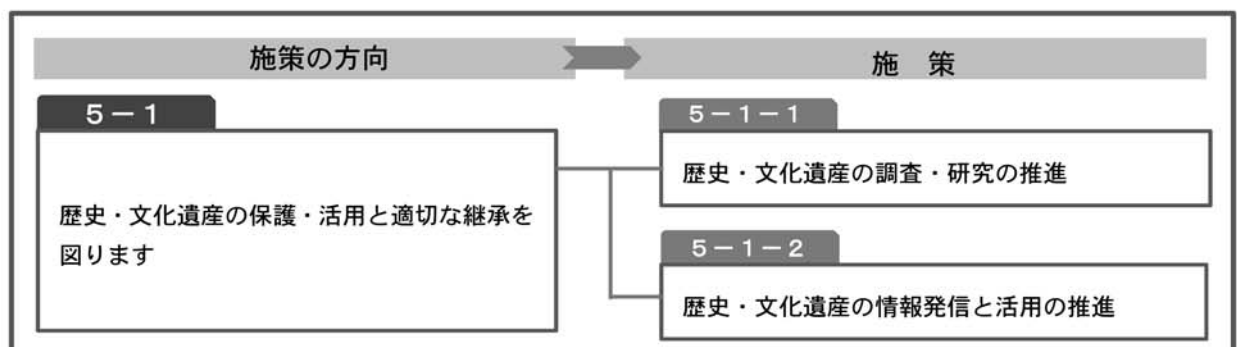
目標 3 地域全体で取り組む教育力の向上



目標 4 社会教育活動の振興



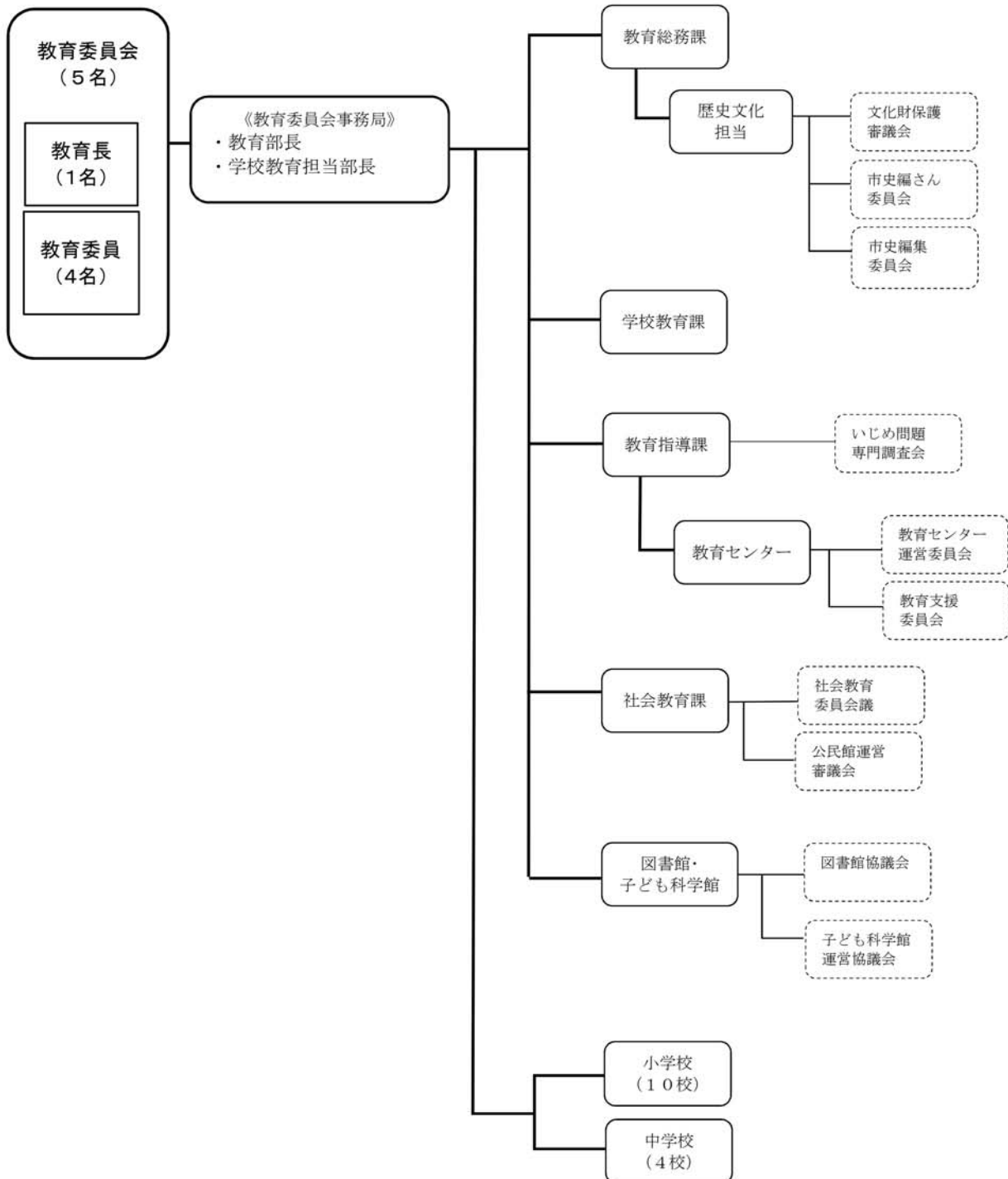
目標 5 歴史・文化遺産の保護・活用と継承



### 3. 組織機構と事務分掌

#### (1) 組織図

(H31. 4. 1現在)



## (2). 事務分掌

### 教育総務課

- (1) 教育行政の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 教育委員会議に関すること。
- (3) 儀式及び表彰に関すること。
- (4) 事務局並びに教育機関等の組織、職制及び事務管理に関すること。
- (5) 事務局並びに教育機関の職員の人事、福利厚生及び研修(県費負担教職員を除く。)に関すること。
- (6) 文書の取扱指導及び統制に関すること。
- (7) 教育委員会規則及び規程等に関すること。
- (8) 行政文書の公開に関すること。
- (9) 公印の管理の統括に関すること。
- (10) 文書の收受及び発送に関すること。
- (11) 教育予算の総括調整に関すること。
- (12) 学校管理に係る物品等に関すること。
- (13) 教育に関する調査統計に関すること。
- (14) 教育財産の総括的管理及び調整に関すること。
- (15) 教育財産の取得及び処分申し出に関すること。
- (16) 教育施設の基本計画及び実施計画に関すること。
- (17) 教育施設の管理に関すること。
- (18) 教育財産の損害保険に関すること。
- (19) 人権教育に関すること。
- (20) 事務局及び教育機関の職員(県費負担教職員を除く。)の公務災害に関すること。
- (21) 教育行政に関する相談に関すること。
- (22) 総合教育会議の補助執行に関すること。
- (23) 文化財及び市史の総合的企画及び調整に関すること。
- (24) 文化財保護委員会に関すること。
- (25) 文化財の保護、保存及び活用に関すること。
- (26) 文化財の調査及び研究に関すること。
- (27) 市史編さんに関すること。
- (28) 市史資料の収集及び保管に関すること。
- (29) 市史編さん委員会に関すること。
- (30) 市史編集委員会に関すること。
- (31) 事務局の調整及び連絡に関すること。

### 学校教育課

- (1) 学校教育の総合的企画及び調整に関すること。
- (2) 県費負担教職員の任免、服務及びその他人事に関すること。
- (3) 学校の組織編成に関すること。
- (4) 通学区域の設定及び変更に関すること。
- (5) 児童及び生徒の就学及び転入学に関すること。
- (6) 学齢簿の編製、整理及び保管に関すること。
- (7) 児童及び生徒の就学援助に関すること。
- (8) 教科用図書の取扱いに関すること。
- (9) 学校行事その他の承認及び届出に関すること。
- (10) 学校教育関係団体の指導育成に関すること。
- (11) 義務教育教材の整備に関すること。
- (12) 学校医に関すること。
- (13) 教職員、児童及び生徒の保健衛生及び福利厚生に関すること。
- (14) 独立行政法人日本スポーツ振興センターに関すること。
- (15) 学校給食に関すること。
- (16) 給食調理員の服務に関すること。



### 教育指導課

- (1) 教職員の研修に関する事。
- (2) 教育課程の編成、教育研究に関する事。
- (3) 学習指導及び学習活動支援に関する事。
- (4) 児童・生徒指導に関する事。
- (5) 道徳教育、人権教育に関する事。
- (6) 進路指導に関する事。
- (7) 安全・健康教育に関する事。
- (8) 国際理解教育に関する事。
- (9) 情報教育及び教育環境の ICT 化の推進に関する事。
- (10) 自然教室・ふれあい・体験活動及び文化教育に関する事。
- (11) 学校図書館教育に関する事。
- (12) 部活動推進事業に関する事。
- (13) 教科用図書の採択に関する事。

### 教育センター

- (1) 教育センターの総合的企画及び管理運営に関する事。
- (2) 教育に係る調査研究事業に関する事。
- (3) 教科指導法の研修に関する事。
- (4) 教育に係る研修講座等の開催に関する事。
- (5) 教育相談に関する事。
- (6) 適応指導に関する事。
- (7) 特別支援教育に関する事。
- (8) 教育に係る情報収集及び提供に関する事。
- (9) 姉妹都市教育交流に関する事。
- (10) 地域教育機関等連絡協議会に関する事。
- (11) 教育センター運営委員会に関する事。

### 社会教育課

- (1) 社会教育の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 公民館の総合的企画及び調整に関する事。
- (3) 社会教育委員及び社会教育委員会議に関する事。
- (4) 成人教育、家庭教育及び人権教育に関する事。
- (5) 生涯学習の支援に関する事。
- (6) 文化芸術振興に関する事。
- (7) 社会教育関係団体の指導育成に関する事。
- (8) 公民館運営審議会及び公民館長に関する事。
- (9) 公民館の管理運営に関する事。
- (10) 公民館の事業に関する事。
- (11) 公民館関係機関との調整連絡に関する事。

### 図書館・子ども科学館

- (1) 図書館及び子ども科学館の総合的企画及び調整に関する事。
- (2) 施設、設備の維持及び管理に関する事。
- (3) 教育施設及び関係団体との連絡調整に関する事。
- (4) 市内の小学校並びに中学校の教育課程に基づく授業への協力及び援助に関する事。
- (5) ボランティアの育成、指導に関する事。
- (6) 広報活動に関する事。
- (7) 図書館協議会に関する事。
- (8) 図書館資料の収集、整理及び保存に関する事。
- (9) 図書館資料の閲覧及び貸出に関する事。
- (10) 読書案内、資料相談等の情報提供に関する事。
- (11) 読書会、研究会、講演会等に関する事。
- (12) 他の図書館、学校、公民館等の関係機関との連絡、協力及び図書館資料の相互貸借に関する事。

- (13) 子ども科学館運営協議会に関する事。
- (14) 子ども科学館入館料及び観覧料に関する事。
- (15) 子ども科学館の展示物等に関する事。
- (16) 子ども科学館のプラネタリウム等に関する事。
- (17) 科学に関する教育普及活動に関する事。

## 4. 職員配置表

平成31. 4. 1現在（単位：人）

課・館名 職名		教育 総務課	学校 教育課	教育 指導課	教育 センター	社会 教育課	図書館・ 子ども科 学館	計
教 育 長	1							1
教 育 部 長 学 校 教 育 担 当 部 長 専 任 参 事 ・ 参 事	2	2 [+2]			1 [+1]			5 [+3]
課 長 ・ 所 長 館 長 ・ 担 当 課 長		<2> [-2]	1	1	<1> [-1]	1	1	4 [-3]
主 幹		<1>	<1>					
係 長		3 [-1]	3	2	1	2	2	13 [-1]
副 主 幹			1 [+1]	1 [+1]	1 [+1]		[-1]	3 [+2]
主 査		1 [+1]	4 [+1]	1 [-1]	2 [-2]	1	1	10 [-1]
指 導 主 事				<5>	<3>			<8>
研 修 指 導 主 事							1	1
主 任 主 事 主 任 栄 養 士		[-3]	1 [-1]	1			1 [+1]	3 [-3]
主 事		2	1			1 [-1]	2 [-1]	6 [-2]
( 専 門 員 )		1 [+1]				8 [+1]	2 [+1]	11 [+3]
栄 養 士			2					2
主 事 補		1 [+1]	1					2 [+1]
校 務 整 備 員		4 (うち再任用1)						4
給 食 調 理 員			33 (うち再任用8) [-2]					33 [-2]
計	3	14 [-1]	47 [-1]	6	5 [-1]	13	10	98 [-3]

・〈 〉内は兼職者 ・〔 〕内は H30年度との増減数値

## 第 2 章 教 育 財 政



# 1. 令和元年度一般会計予算

(歳出)

款	令和元年度	平成30年度	比較増減	対前年度 伸び率	構 成 比	
	予 算 額	予 算 額			令 和 元年度	平 成 30年度
	千円	千円	千円	%	%	%
1. 議会費	273,281	296,247	△22,966	△7.8	0.8	0.9
2. 総務費	3,589,050	3,341,823	247,227	7.4	10.6	10.4
3. 民生費	14,800,449	14,121,635	678,814	4.8	43.6	44.1
4. 衛生費	2,779,933	2,652,463	127,470	4.8	8.2	8.3
5. 農林水産業費	506,518	407,534	98,984	24.3	1.5	1.3
6. 商工費	596,134	609,135	△13,001	△2.1	1.7	1.9
7. 土木費	4,303,150	3,997,865	305,285	7.6	12.7	12.5
8. 消防費	1,529,102	1,354,954	174,148	12.9	4.5	4.2
9. 教育費	2,761,624	2,416,838	344,786	14.3	8.1	7.5
10. 災害復旧費	600	600	0	0.0	0.0	0.0
11. 公債費	2,783,159	2,817,906	△34,747	△1.2	8.2	8.8
12. 予備費	30,000	30,000	0	0.0	0.1	0.1
歳出合計	33,953,000	32,047,000	1,906,000	5.9	100.0	100.0

## 2. 教育委員会予算

### <教育費>

項・目	令和元年度 予算額	平成30年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率	構成比	
					令和 元年度	平成 30年度
	千円	千円	千円	%	%	%
教育総務費	502,751	446,074	56,677	12.7	19.1	19.8
教育委員会費	4,510	4,519	△ 9	△ 0.2	0.2	0.2
事務局費	413,023	361,467	51,556	14.3	15.7	16.1
教育研究指導費	84,543	79,163	5,380	6.8	3.2	3.5
人権教育推進事業費	675	925	△ 250	△ 27.0	0.0	0.0
小学校費	1,155,742	993,503	162,239	16.3	43.9	44.2
学校管理費	679,890	538,271	141,619	26.3	25.8	23.9
教育振興費	195,268	170,896	24,372	14.3	7.4	7.6
学校建設費	280,584	284,336	△ 3,752	△ 1.3	10.7	12.6
中学校費	322,516	211,868	110,648	52.2	12.3	9.4
学校管理費	227,158	130,027	97,131	74.7	8.6	5.8
教育振興費	95,358	81,841	13,517	16.5	3.6	3.6
社会教育費	651,591	597,027	54,564	9.1	24.8	26.6
社会教育総務費	298,769	287,244	11,525	4.0	11.3	12.8
公民館費	168,254	117,710	50,544	42.9	6.4	5.2
図書館子ども科学館費	184,568	192,073	△ 7,505	△ 3.9	7.0	8.5
合 計	2,632,600	2,248,472	384,128	17.1	100.0	100.0

### <総務費>

細 目	令和元年度 予算額	平成30年度 予算額	比較増減	対前年度 伸び率
	千円	千円	千円	%
市史編さん事業費	41	3,153	△ 3,112	△ 98.7

### 3. 令和元年度事業別・所管別当初予算の概要

※（ ）内は昨年度予算額

#### 〔教育総務課〕

事業名	予算額 千円	事業内容
教育委員会費	4,510 ( 4,519 )	① 教育委員報酬 ② 教育委員費用弁償 ③ 教育委員会表彰 ④ 教育委員会交際費
事務局費	314 ( 286 )	① 事務局運営費
人権教育推進費	308 ( 552 )	① 人権教育研修会の開催 ② 人権啓発資料の購入
学校管理費 〈小学校〉	351,206 ( 219,752 )	① 学校運営事務費 ② 学校施設維持管理費
学校建設費 〈小学校〉	280,584 ( 284,336 )	① 石田小学校施設取得費 ② 桜台小学校屋内運動場取得費
学校管理費 〈中学校〉	87,325 ( 80,116 )	① 学校運営事務費 ② 学校施設維持管理費
合計	724,247 ( 589,561 )	

#### 〔教育総務課 歴史文化担当〕

事業名	予算額 千円	事業内容
文化財保護審議会運営費	128 ( 128 )	① 文化財保護審議会の開催(年3回)
文化財調査研究費	286 ( 283 )	① 文化財の調査研究 ② 大山納め太刀調査
文化財保護啓発活動費	829 ( 823 )	① 文化財保護強調週間事業の開催 ② 第32回考古資料展の開催 ③ 歴史文化財散策コースの整備 ④ いせはら歴史解説アドバイザー養成講座 (第5期講座) ⑤ 伊勢原市文化財協会事業費補助
史跡・文化財等保存整備費	670 ( 630 )	① 市指定文化財保存修理・管理等補助 (13カ所・23件)
文化財保存室管理運営費	1,268 ( 1,259 )	① 文化財保存室の施設管理
埋蔵文化財調査費	4,466 ( 4,413 )	① 埋蔵文化財発掘調査 ② 出土資料の整理
文化財一般事務費	75 ( 75 )	① 職員普通旅費
文化財保管施設整備事業費	1,112 ( 1,102 )	① 文化財保管施設賃借
(仮)郷土資料館整備事業費	2,913 ( 2,880 )	① 施設管理 ② 施設を利用した展示・講座
文化財ホームページ情報発信事業費	265 ( 269 )	① ホームページの運営・管理
歴史文化基本構想活用事業費	10,000 ( 10,000 )	① 伊勢原市歴史文化を活かした地域づくり協議会の支援



市史編さん事業費	41 ( 3,153 )	① 市史編さん委員会の開催
合 計	22,053 ( 25,015 )	

〔 学 校 教 育 課 〕

事 業 名	予 算 額 千円	事 業 内 容
事務局費	1,718 ( 1,636 )	① 事務局事務費 ② 教職員福利厚生 ③ 学校災害の見舞金
教育研究指導費	925 ( 950 )	① 校長会等への補助金委託金 ② 教育委員会の嘱託医報償費 ③ 伊勢原市学校保健会交付金
学校管理費 〈小学校〉	157,167 ( 147,419 )	① 小学校教科等事務費 ② 学校嘱託医等報酬 ③ 児童の健康診断及び精密検査 ④ 就学時の健康診断 ⑤ 教職員の健康診断 ⑥ 学校給食の推進 ⑦ 通学路安全推進
教育振興費 〈小学校〉	48,086 ( 48,801 )	① 義務教育教材の購入 ② 理科教育等教材の購入 ③ 教育推進の事業 ④ 特別支援学級の運営 ⑤ 就学援助
学校管理費 〈中学校〉	110,222 ( 21,539 )	① 中学校教科等事務費 ② 学校嘱託医等報酬 ③ 生徒の健康診断及び精密検査 ④ 教職員の健康診断 ⑤ 学校給食の推進
教育振興費 〈中学校〉	33,968 ( 31,532 )	① 義務教育教材の購入 ② 理科教育等教材の購入 ③ 教育推進の事業 ④ 特別支援学級の運営 ⑤ 就学援助
合 計	352,086 ( 251,877 )	

〔 教 育 指 導 課 〕

事 業 名	予 算 額 千円	事 業 内 容
事務局費	1,255 ( 1,160 )	① 各種研究会等への職員参加 ② 定時制・通信制教育振興会の事業支援 ③ 伊勢原市読書感想文コンクールの開催 ④ 伊勢原市学校警察連絡協議会兼伊勢原市いじめ防止等連絡協議会の開催
教育研究指導費	543 ( 545 )	① 各種研修会の開催 ② 児童生徒指導研修会・担当者会議 ③ 市内中学校生徒代表交流会推進事業
教育研究調査費	704 ( 782 )	① 教育指定研究 ② 中学校生徒指導進路指導研究研修事業

移動教室推進事業費	2,354 (1,629)	① 移動教室推進事業 ・図書館・子ども科学館等における校外学習
国際教育推進事業費	24,047 (23,070)	① 外国語教育推進事業 ・外国語指導助手の配置 ② 日本語指導等協力者派遣事業 ・日本語指導等協力者の派遣
特色ある教育モデル推進事業費	3,861 (4,030)	① 自然や伝統文化を活かした教育活動の推進 ② ICT機器の利活用 ③ 外国語活動の充実 ④ 特色ある教育モデル推進事業に係る非常勤講師の配置
創意ある学校づくり推進事業費	4,762 (4,781)	① 学校、家庭、地域の連携による「開かれた学校づくり」の推進 ② 「総合的な学習の時間」の学習指導 ③ 自然や人や物とふれあう教育の推進 ④ 伝統や文化、小学校英語活動等、学校の実態に応じた創意ある教育活動の推進
人権教育推進事業費	307 (313)	① 教職員に対する人権研修 ② 人権教育推進校指定研究事業
学校図書館整備事業費	7,224 (6,582)	① 学校図書館整備員の派遣 ② 学校図書館用図書の購入
情報教育推進事業費	105,916 (80,179)	① 情報教育の推進 ② 小中学校教育用コンピュータの整備 ③ 小中学校教職員校務用コンピュータの整備
文化教育推進事業費	4,058 (3,750)	① 小学校演劇鑑賞会 ② 小学校音楽鑑賞会推進事業 ③ 中学校演劇発表会推進事業 ④ 中学校音楽会推進事業
学習活動支援事業費	41,227 (40,870)	① 小学校少人数授業に係る非常勤講師の配置 ・小学校第2学年における35人以下学級の実施 ② 小学校教科担当制に係る非常勤講師の配置 ③ 小中学校指導補助員の配置
部活動推進事業費	7,693 (7,000)	① 部活動振興事業 ② 部活動指導協力者の派遣 ③ 中学校関東・全国大会生徒派遣事業 ④ 中学校体育連盟運営事業
合計	203,951 (174,691)	

〔教育指導課 教育センター〕

事業名	予算額 千円	事業内容
教育研究指導費	1,632 (1,643)	① 小学校児童野外活動・校外学習推進事業 ② 中学校文化行事推進事業 ③ 特別支援教育推進事業
教育研究調査費	1,029 (871)	① 伊勢原市小学校教育研究会推進事業 ② 伊勢原市中学校教育研究会推進事業

教育研究事業費	3,661 ( 3,394 )	① 教科指導法研修講座の開催 ② 教育課題研修講座の開催 ③ 夏季自己啓発研修会の開催 ④ 自主課題別調査研究活動 ⑤ 指定課題別調査研究活動 ⑥ 学校別教育課題研修講座の推進 ⑦ 社会科副読本の作成 ⑧ 歴史読本の作成 ⑨ 生活科・理科副読本の作成
適応指導教室事業費	4,195 ( 4,163 )	① 適応指導教室の管理・運営 ② カウンセリング研修会の開催
教育センター運営事務費	2,758 ( 3,092 )	① 教育センター管理・運営 ② 市内教育情報のデータベース化
教育相談事業費	21,102 ( 21,084 )	① 来所・電話・訪問・巡回による教育相談の実施 ② スクールカウンセラーによる教育相談の実施 ③ 学校訪問教育相談研修会の開催 ④ 学生ボランティア派遣
訪問型家庭支援事業費	7,413 ( 3,792 )	① スクールソーシャルワーカー配置 ② スクールソーシャルワークの実施
特別支援教育環境整備費	49,220 ( 40,171 )	① 特別支援学級介助員配置
特別支援教育推進事業費	5,557 ( 5,337 )	① 適切な就学指導の推進 ② 就学支援の実施
通級指導教室推進事業費	458 ( 434 )	① 通級指導教室環境整備 ② 通級指導教室推進事業
合 計	97,025 ( 83,981 )	

### 〔 社会教育課 〕

事業名	予算額 千円	事業内容
生涯学習推進事業費	290 ( 290 )	① 大学開放講座の開催 ② 石田小学校特別教室の開放 ③ 社会教育等賛助・支援 ④ 市民大学講座の開催(市民協働事業)
文化振興事業費	1,192 ( 1,219 )	① いせはら市展の開催 ② 伊勢原市民文化祭の開催 ③ 伊勢原美術協会展の開催 ④ 市民音楽会の開催
社会教育関係団体補助金	609 ( 609 )	① 社会教育関係団体の育成
人権社会教育推進事業費	60 ( 60 )	① 人権セミナーや子ども人権映画会などの開催
その他	2,609 ( 2,612 )	① 社会教育委員(12人)、社会教育指導員(1人) ② 社会教育一般事務費
公民館活動事業費	1,686 ( 1,702 )	① 公民館講座の開催 ② 公民館まつりの開催 ③ 幼児家庭教育学級の開設 ④ 家庭教育講演会の開催 ⑤ 高齢者学級の開設 ⑥ 女性セミナーの開設
公民館維持管理費	154,828 ( 102,661 )	① 中央公民館の施設管理 ② 地区公民館の施設管理

公民館一般事務費	11,740 ( 13,347 )	① 社会教育指導員 (1人)、公民館館長 (6人) ② 公民館一般事務費
合 計	173,014 ( 122,500 )	

〔 図 書 館 ・ 子 ど も 科 学 館 〕

事 業 名	予 算 額 千円	事 業 内 容
図書館・子ども科学館維持管理費	77,382 ( 83,917 )	① 図書館・子ども科学館施設、設備の維持管理等
図書館運営事業費	75,080 ( 74,634 )	① 図書館協議会(年2回) ② 資料購入 ③ 図書館電算システム及び周辺機器等リース ④ 図書館貸出等業務委託等
視聴覚ライブラリー運営事業費	0 ( 60 )	① 資料購入、視聴覚機材維持管理
子ども科学館事務費	15,894 ( 15,969 )	① 運営事務費 ② 運営協議会委員 (7名・任期2年) ③ 運営協議会の開催 ④ 子ども科学館受付案内業務委託等
教育普及活動費	872 ( 918 )	① 科学実験教室、科学工作教室の開催 ② 出張科学館の開催 ③ 自由研究相談室・自由研究展示会の開催等
展示室運営事業費	3,881 ( 4,572 )	① サイエンスショーの開催 ② わんぱく工作教室の実施 ③ 展示物の保守点検委託 ④ コンピュータ機器のリース等
プラネタリウム運営事業費	11,459 ( 12,003 )	① クーデの日、天文学習会の開催 ② プラネタリウム等番組案内の作成 ③ プラネタリウム・天体観測機器の保守点検委託 ④ デジタル投影システム・投影番組リース等
合 計	184,568 ( 192,073 )	



## 第 3 章 教 育 施 設



桜台小学校 2 期校舎



## 1. 学校施設の概要

学 校	敷地面積	建 物									プ ール	開校記念日
		校 舎					屋 内 運 動 場					
		鉄 筋	鉄骨	木造	計	非木造 保有率	鉄 筋	鉄 骨	計			
小 学 校	伊勢原	12,654	5,678	120	5,798	100.0	831		831	325	M 6. 4. 17	
	大 山	11,953	1,645	61	1,706	100.0		854	854	325	M 6. 5. 12	
	高部屋	16,580	4,894	45	4,939	100.0		937	937	325	M35. 5. 19	
	比々多	13,117	5,415	113	5,528	100.0		935	935	325	M 6. 7. 17	
	成 瀬	17,809	5,988	147	6,110	100.0		914	914	359	M12. 5. 20	
	大 田	13,571	5,094	151	5,245	100.0		934	934	325	M 5. 3. 10	
	桜 台	23,514	6,711	34	6,818	98.9	1,430		1,430	325	S44. 1. 21	
	緑 台	19,848	4,075	32	4,107	100.0		849	849	325	S53. 4. 10	
	竹 園	19,148	4,400	36	4,436	100.0	833		833	325	S53. 4. 10	
	石 田	26,052	8,980	26	9,006	100.0	1,399		1,399	359	H11. 5. 15	
計	174,246	52,855	765	73	53,693	100.0	4,493	5,423	9,916	3,318		
中 学 校	山 王	28,066	6,513	231	58	6,802	99.1		1,495	1,495	325	S37. 1. 8
	成 瀬	34,310	8,030	100	60	8,190	99.3		1,419	1,419	325	S22. 3. 3
	伊勢原	31,141	8,273	364		8,637	100.0	1,293		1,293	325	S50. 4. 22
	中 沢	26,963	6,581			6,581	100.0		1,081	1,081	325	S57. 4. 10
	計	120,480	29,397	695	118	30,210	99.6	1,293	3,995	5,288	1,300	

## 2. 社会教育施設の概要

### (1) 公民館

館 名	所 在 地 (電 話)	建 設 年 月	開 館 年 月	施 設		その他収容人数等
				敷 地	建 物 面 積	
中央公民館	東大竹一丁目21-1 93-7500	平成 3年10月	平成 3年10月	m <sup>2</sup> 1,417	鉄筋4階(-1階) 地下1階3,496m <sup>2</sup>	展示ホール 350人 レクリエーション室 230人 美術工芸室 和室・茶室ほか
大山 "	大山303-1 93-5708	昭和 53年3月	昭和 50年4月	411	鉄筋2階 415.77m <sup>2</sup>	集会室 18人 学習室 18人 和室12畳 講義室 150人 図書資料室
大田 "	下谷1474-1 95-4375	平成 13年2月	昭和 50年4月	1,539	鉄筋2階 709.77m <sup>2</sup>	集会室 78人 料理室 16人 教養娯楽室 48人 和室12.5畳 学習室 20人 図書資料室
成瀬 "	高森1840-2 95-1096	昭和 55年3月	昭和 29年12月	1,203	鉄筋2階 726.28m <sup>2</sup>	集会室 48人 学習室 20人 和室22畳 講義室 130人 図書資料室
比々多 "	坪ノ内307 92-6961	昭和 56年3月	昭和 50年4月	1,784	鉄筋2階 623.74m <sup>2</sup>	集会室 18人 学習室 36人 和室24畳 講義室 180人 図書資料室
高部屋 "	西富岡1143-1 94-3857	昭和 57年3月	昭和 50年4月	1,698	鉄筋2階 729.41m <sup>2</sup>	集会室 38人 学習室 18人 和室33畳 講義室 180人 料理実習室 美術工芸室 ほか
伊勢原南 "	東大竹854 92-1210	昭和 59年3月	昭和 59年4月	1,735	鉄筋2階 757.01m <sup>2</sup>	集会室 40人 学習室 20人 和室33畳 講義室 180人 図書資料室

※休館日：月曜、祝日、年末年始。ただし中央公民館は最終以外の月曜日を開館、大田公民館は第1、3月曜を開館します。

※大田公民館はH31.4.1に旧大田ふれあいセンターに統合



## (2) 体育施設

施設名	所在地	開設年月日	施設規模	使用料
武道館	伊勢原3-17-30	昭和61年 3月1日	延床面積 1,108.62㎡	
			剣道場 2面 325.01㎡	1面1時間 300円
			柔道場 1面 211.41㎡ (128畳)	1面1時間 300円
			会議室 58.52㎡	1室1時間 200円
中沢中学校 夜間照明設備	下糟屋231-1	昭和60年 8月24日	グラウンド面積 12,360㎡	1時間 2,000円
石田小学校 夜間照明設備	石田1168-1	平成11年 6月1日	グラウンド面積 11,000㎡	1時間 2,000円
こどもスポーツ 広 場	神戸120	平成元年 7月1日	グラウンド面積 10,000㎡	無 料
大田すこやか スポーツ広場	下谷1475-1	平成2年 7月21日	グラウンド面積 8,738㎡	無 料
上満寺多目的 スポーツ広場	神戸8-1	平成28年 4月1日	グラウンド面積 4,200㎡	無 料

※武道館は月曜日（ただし、月曜日が祝日の時は開館）、年末年始休館。

## (3) 図書館・子ども科学館

所在地・電話	開設年月日	施設	
		敷 地	建 物 面 積
田中76 図書館 92-3500 子ども科学館 92-3600	平成元年4月	3,889㎡	鉄筋（一部鉄骨）コンクリート造 地下2階 地上4階 ペントハウス2階 8,036㎡

※休館日 月曜（図書館は祝日、子ども科学館は祝日と夏休み期間中は除く）、第一水曜、祝日の翌日（祝日の翌日が土、日、月の場合は火曜）、資料特別整理期間（図書館）・展示物総合点検日（子ども科学館）、年末年始

## (4) 青少年センター

所在地・電話	開設年月日	施設		室名・定員
		敷 地	建 物 面 積	
田中316-1 94-7171	平成7年4月12日	3,466㎡	本館（鉄筋）3階 体育館、弓道場 2, 265㎡	集会室 100人 音楽室 24人 工芸室 20人 和 室 24人 学習室 54人

※ 休館日 月曜（ただし、月1回程度の施設メンテナンス日を除いては臨時開館）、年末年始

※ 平成31年3月29日閉館

(5) 青少年健全育成施設  
① 児童遊園・青少年広場

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積
1	笠窪児童遊園	笠窪503～505	昭和 41. 2	1,236㎡
2	白根 "	白根426	41.12	222
3	大原 "	桜台1-31-5	41.12	873
4	下落合 "	下落合647	42.11	612
5	三ノ宮 "	三ノ宮888-1	45. 3	165
6	沼目 "	沼目2-3-28	45.10	413
7	高森 "	高森523	47. 3	330
8	高森台 "	高森台2-1-76	48.12	190
9	大田青少年広場	沼目6-1488-1	54. 4	1,995.26
10	千津 "	東大竹280-1	59.10	2,338.75
11	殿村 "	板戸172	61.10	1,820

※No.2はH18.10.1所在地を変更

② 児童館

No.	施設名	所在地	開設年月日	敷地面積	建物の構造	延面積
1	善波児童館	善波738	昭和 38. 3	844㎡	木造平屋建	177.21㎡
2	三ノ宮 "	三ノ宮888-1	42. 3	496	"	161.98
3	大原 "	桜台1-31-5	44. 3	1,144	"	280.72
4	沼目 "	沼目2-3-28	44.12	813	"	173.26
5	中央 "	伊勢原1-5-12	47. 3	273	木造2階建	171.41
6	高森 "	高森523	47. 3	342	木造平屋建	168.48
7	下谷 "	下谷561	47.12	489	"	163.60
8	高森台 "	高森台2-1-76	48.12	354	"	164.43
9	つきみの "	沼目4-24-1	49. 2	648	"	163.60
10	七五三引 "	上粕屋790-イ	51. 3	495	"	163.60
11	藤野 "	日向1278	53. 3	511	"	165.62
12	子易 "	子易369	56. 4	389	木造2階建	153.35
13	板戸 "	板戸831-9	平成 5. 3	373	"	254.56

※休館日 火曜、国民の祝日、年末年始。

(6) 日向ふれあい学習センター

所在地・電話	開設年月日	施設		室名・定員(面積)
		敷地	建物面積	
日向2191 92-1074	平成11年4月	9,428㎡	本館 鉄筋(一部木造) 地下1階 地上2階 研修室1階 1,002.24㎡	研修室 (120㎡) 集会室 60人 宿泊室 60人 大浴場 10人 小浴場 4人 陶芸窯 1基 野外炊飯場 6区画 バーベキュー場 8区画

※ 休館日 火曜、国民の祝日の翌日、年末年始  
※ 平成31年3月31日閉館



## 第4章 学校教育



中学校食育授業



# 1. 市内小中学校一覧表

( )内の数字は前年度との比較

小学校

(令和元年5月1日現在)

校名	所在地	児童数 (人)	学級数	県費教職員数(人)				計	市費教職員数(人)			計
				校長・教諭	養護教諭	学校栄養職員	学校事務職員		校務整備員	学校栄養職員	給食調理員	
伊勢原	伊勢原4-1-1	622 (△8)	23 (△1)	32 (△2)	1	※3 1	1	35 (△2)	※1 2	0	※2 10	12
大山	大山209	58 (1)	7 (△1)	10 (△1)	1	0	1	12 (△1)	1	1	2	4
高部屋	西富岡1090-1	428 (△25)	18	26 (1)	1	0	1	28 (1)	※1 2	1	※2 8 (1)	11 (1)
比々多	神戸521-1	597 (△16)	22	31.5 (2.5)	1	1	1	34.5 (2.5)	※1 2	0	※2 9	11
成瀬	高森1481-3	722 (△5)	26 (△2)	35	1	1	1 (△1)	38 (△1)	※1 2	0	※2 9	11
大田	下谷1471-1	511 (3)	23	30.5 (0.5)	1	0	1	32.5 (0.5)	※1 2	1	※2 7	10
桜台	桜台4-16-1	613 (△13)	26	40 (2)	1	1	1	43 (2)	※1 2	0	※2 10 (1)	12 (1)
緑台	高森482	321 (4)	15 (1)	20 (1)	1	0	1	22 (1)	※1 2	1	※2 5	8
竹園	岡崎6611-1	468 (△25)	18 (△2)	25 (△2)	1	1	1	28 (△2)	※1 2	0	※2 8 (△1)	10 (△1)
石田	石田1168-1	509 (7)	22	30 (2)	1	※3 1	2	34 (2)	※1 2	0	※2 8	10
合計		4,849 (△77)	200 (△5)	280 (4)	10	6	11 (△1)	307 (3)	延べ人数 19	4	延べ人数 76 (1)	99 (1)

※1 臨時職員等2名での交替勤務

※2 再任用職員(8名)及び臨時職員(調理補助員41名)による交替勤務を含む

※3 栄養教諭配置

中学校

(令和元年5月1日現在)

校名	所在地	生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)				計	市費教職員数 (人)			計
				校長・教諭	養護教諭	学校栄養職員	学校事務職員		校務整備員	学校栄養職員	給食調理員	
山王	上粕屋804-2	593 (△12)	19 (△1)	37.5 (△1.5)	1	0	2	40.5 (△1.5)	1	0	0	1
成瀬	高森2-22-1	658 (3)	23 (3)	39 (1)	1	0	2 (1)	42 (2)	1	0	0	1
伊勢原	桜台4-2-1	773 (△24)	25 (△1)	47.5	1	0	2	50.5	1	0	0	1
中沢	下糟屋231-1	360 (△16)	13 (△3)	25 (△5.5)	1	0	2	28 (△5.5)	1	0	0	1
合計		2,384 (△49)	80 (△2)	149 (△6)	4	0	8 (1)	161 (△5)	4	0	0	4

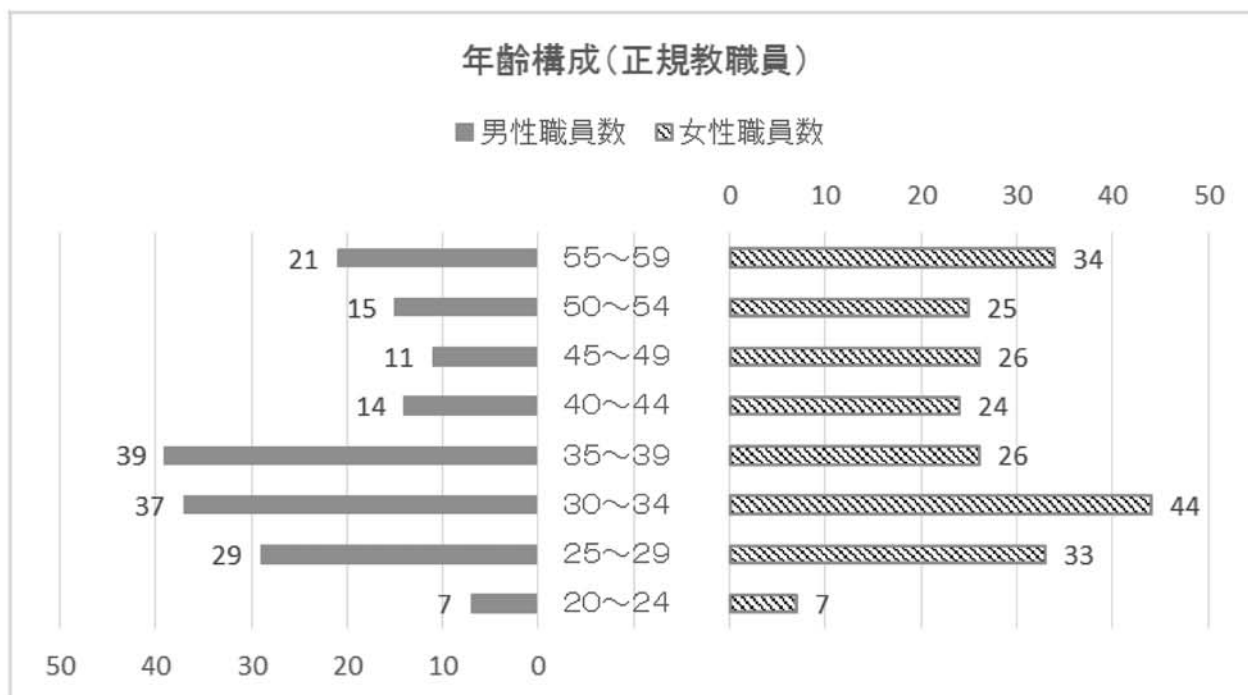
小・中学校合計

(令和元年5月1日現在)

児童・生徒数 (人)	学級数	県費教職員数 (人)				計	市費教職員数 (人)			計
		校長・教諭	養護教諭	学校栄養職員	学校事務職員		校務整備員	学校栄養職員	給食調理員	
7,233 (△126)	280 (△7)	429 (△2)	14	6	19	468 (△2)	延べ人数 23	4	延べ人数 76 (1)	103 (1)

## 2. 市内県費教職員の年齢構成

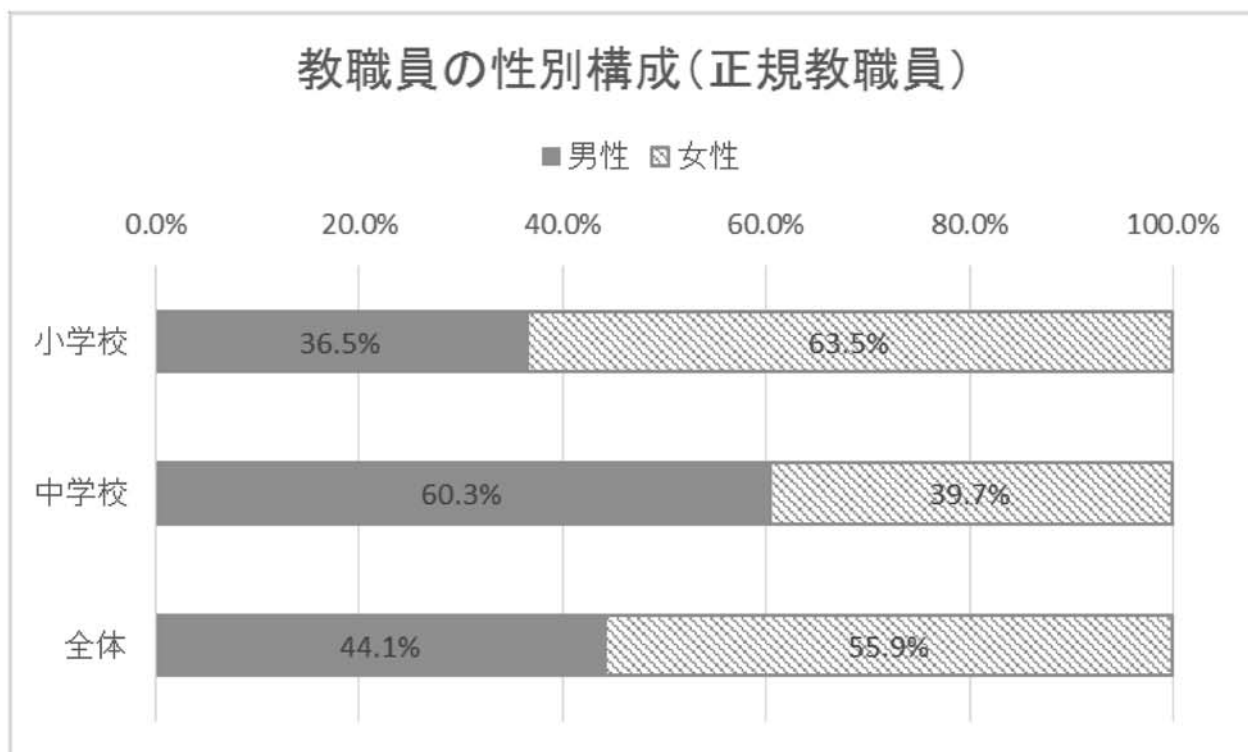
(平成31年4月1日現在)



男性平均年齢 40.7歳(39.1歳)    女性平均年齢 40.7歳(41.2歳)  
 全体平均年齢 40.7歳(40.2歳)

※ ( ) は昨年度の平均年齢

《教職員の性別構成》対象者：正規教職員











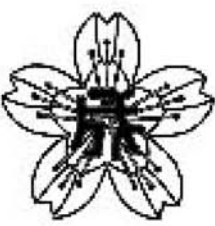



### 3. 市内小中学校紹介

小学校 ※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関係教育法令に基づいています。  
(平成31年4月1日現在)











学校	教育目標	研究主題
伊勢原小学校	「豊かな心と確かな学力をそなえ、健康でたくましい子どもの育成」 ～ 高い心をもとうよ 広い心をもとうよ ～ 1 明るく、思いやりのある子 (徳) 2 自ら学び、なかまと学ぶ子 (知) 3 健康で、たくましい子 (体)	◎研究テーマ 「自他の思いを大切に、よりよく生きようとする児童の育成」 ～自分と向き合う道徳の授業を中心に～ 道徳教育の目標に基づき、道徳性を養うための指導と評価のあり方について、研究を深める。
大山小学校	未来を創る子どもたちの育成 ～郷土を愛しグローバルに活躍できる素地を培う～ 学校目標「笑顔咲く大山小学校」 ○考える子 ・自ら考え判断する子 ・思いを伝えようとする子 ○思いやる子 ・人の気持ちによりそう子 ○挑戦する子 ・困難を乗り越え行動する子 ・心身共に健康な子	◎研究テーマ 「人の思いを受けとめ自分の思いを表現できる子の育成」 ○ふるさとを知り、ふるさとを愛する心を育む ○表現力・発信力・コミュニケーション能力を育む (育てていきたい力) ・コミュニケーションを楽しむ心 ・失敗を恐れない積極性 ・相手を受け入れる受容力 ・伝えるための技能や知識 (取組の内容) ・外国語教育の充実 ・ふるさとの自然体験、地域の伝統文化の学習 ・ICT機器の利活用
高部屋小学校	「知・徳・体の調和のとれた健康で心豊かな子どもの育成」 ～やさしく かしこく たくましく ベストをつくす 高部屋っ子～ ○よく考える子 (知) ・人の話をよく聞く子 ・思いを意欲的に表現できる子 ・創造性豊かに考える子 ○思いやりのある子 (徳) ・友だちの心のいたみがわかる子 ・友だちと仲良く遊べる子 ・友だちにやさしくできる子 ○たくましい子 (体) ・元気いっぱい遊ぶ子 ・笑顔があふれる元気な子 ・粘り強くやりぬく子	◎研究テーマ 「話そう 聞こう 深めよう 学び合う子の育成をめざして」 <研究内容> ○人権教育目標を「自分の大切さとともに他の人の大切さを認め、みんなが明るく楽しく過ごせる学校づくりができる子を育てる。」とし実現に向けた研究を推進する。 ○授業づくり部、学級・学校づくり部、環境づくり部を組織し、共感力、コミュニケーション力、人間関係調整力を育てる。
比々多小学校	○比々多プライド(母校愛と誇り)と自己肯定感を持ち、思いやりのある子 ○自他の健康や安全に気をつけ、命を大切に、元気に活動する子 ○よく聴き、よく考え、正しく判断して活動する子 <全校スローガン> 「こころ元気 からだ元気 あたま元気」	◎研究テーマ 「学びに向かう力を育む学校」 本校では、子どもが主体的に考え、学びに向かう力を育むための授業実践に取り組んでいる。一人でじっくり考えたり、友達と学び合ったりする活動を設定し、子どもが「学んでよかった」「役に立ちそう」と思えることを授業づくりの視点としている。そのような授業を検討していくことを通して、学びに向かう意欲をさらに高めるようにしたい。また、その学びを日常生活と結びつけて考えることもできるようにしたい。
成瀬小学校	《生きる力の育成》 人間尊重・基本的人権の尊重を基盤として、地域社会の特性や実態を踏まえ、確かな力と広い心を持ち、たくましく生きる児童の育成に努める。 ○(知) よく考える子 (かしこく) ・話をしっかり聴き、気持ちや考えを表現できる子 ・自分の良さを知り、自分らしく生きる子 ○(徳) 思いやりのある子 (やさしく) ・友だちを思いやり、勇気をもって正しい行動がとれる子 ・友だちと仲良く、はげましあう子 ○(体) たくましい子 (げんきよく) ・いきいきと元気に活動し、自ら健康増進に努める子 ・きちんとした生活習慣で過ごせる子	◎研究テーマ 「豊かに関わり合い、共に学び合う子を目指して」 ～教材を活用する機会を通して職員同士の英語に対する意識を高める～ 本研究では、授業における話し合いや協働的な活動を通して、児童相互が豊かに関わり合い、学び合う授業づくりをめざす。授業研究を進める中で、研究を深めたいと考えている。

小学校

	校 章	校 舎 全 景
伊勢原小学校		
大山小学校		
高部屋小学校		
比々多小学校		
成瀬小学校		

学校	教 育 目 標	研 究 主 題
大田小学校	<p>教育基本法・学校教育法等に基づいた公教育の本旨に則り、地域の社会的・歴史的基盤、児童の実態に即して、知・徳・体の調和のとれた、健康で心豊かな児童の育成に努め、「生きる力」を育む。</p> <p>1 よく考える子（知） 2 思いやりのある子（徳） 3 たくましい子（体）</p>	<p>◎研究テーマ 「主体的に学習に取り組む児童の育成をめざして」 ～ユニバーサルデザインの視点を取り入れた授業の工夫～ 児童の実態に則した授業づくりが必要となる資質・能力の育成に取り組む。「導入の工夫」や「視覚化した課題提示」を積極的に行い、「焦点化」「共有化」により学習内容の理解を揃えていく。今年度は国語を中心に授業研究を行い、自分の考えをもち、主体的に学ぶ児童の育成を進める。授業の相互参観、講師を招聘しての研修会実施など指導力の向上を図る。</p>
桜台小学校	<p>「豊かな自分づくりと、共に生きる人間の育成」 「自己の学びを主体的に創出し、心豊かにたくましく生きていく子どもの育成」 ○自分で学び、考え、行動できる子 ○心豊かな子 ○進んで働く子 ○健康な子</p>	<p>◎研究テーマ 「書くことを通して自分の思いや考えを表現できる子」 主体的・能動的で深い学びを実現し、児童に必要な資質能力を身につけさせる方策として、「書く」活動が重要であるという認識を持った。児童は書くことによって自分の考えや思いを整理したり、深めたりすることができる。また、それを他の人に伝達することもできる。授業の中にどのように書く活動を取り入れ、深い学びを実現するか、社会科や理科の授業研究を学年部会、教科部会で行っていく。そして書ける児童を育てていくことを目指す。</p>
緑台小学校	<p>豊かな心と確かな学力をそなえ、健康でたくましく、夢の実現に向かって努力する子どもの育成</p> <p>1 心の豊かな子 ・やさしい心をもち、思いやりのある子 2 進んで学ぶ子 ・よく考え、思いを表現できる子 3 たくましい子 ・運動に親しみ、心身ともに健やかな子</p>	<p>◎研究テーマ 「自ら学び、考え、豊かに関わり合える力を育てる」 緑台小学校の材（財）を生かしたカリキュラム・マネジメントを通して、研究主題である「育てたい子ども像「自ら考え行動する子」」にせまるため、生活科・総合、特別の教科道徳、外国語・外国語活動の3つの領域を柱として研究を進める。</p>
竹園小学校	<p>児童と地域の実態に即した創意ある教育活動を推進し、知・徳・体の調和のとれた人間性豊かな児童を育成する。</p> <p>【知】知恵のある子 【徳】思いやりのある子 【体】元気でたくましい子 「かしこく、やさしく、たくましく」 ・自ら気付き、考え、判断し、行動できる子 ・善悪の判断ができ、決められたルールを守る子 ・豊かな感性を持つ子 ・自他の生き方や人権を尊重し相手を思いやる優しい子 ・人のために進んで働き、自分の責任が果たせる子 ・みんなと助け合って、仲良く行動できる子 ・自らの目標に向かって、やり遂げるまでねばり強くがんばる子 ・自らの健康に気を配り、進んで体力の向上に努める子</p>	<p>◎研究テーマ 自分の考えをもち 学び合う子の育成 ～単元を通した数学的活動の充実～</p> <p>本校の教育目標の達成のために、新学習指導要領で述べられている「主体的・対話的で深い学び」の実現に向け、また児童の実際の状況を踏まえながら、各教科等の学びの過程の中で、身に付ける資質・能力を育成するために授業改善に取り組んできた。 本年度は、算数科において、単元を通して数学的活動を充実させることによって、児童が自己の考えを持ち、主体的に取り組む、さらに他との意見を交換させるなどの対話的な深い学びを実現していく。算数科における授業改善を基に、これからの時代に児童が求められる資質・能力を、具体的に育成する取り組みを推進する。</p>
石田小学校	<p>未来を夢みて 笑顔で主体的に取り組む児童の育成</p> <p>【重点目標】 ◆めざす児童像 「いつも元気で しっかり学び だれにでも優しい 石田っ子」 ◆行動の重点 *自主：思いやりと感謝の心をもって、進んで行動しよう！ *自学：よく聴き、よく考え、しっかり表現しよう！ *自律：心身共に健康でよりよい生活をめざし、最後まで挑戦しよう！</p>	<p>◎研究テーマ 「主体的・対話的で深い学び」をめざす指導法の探究</p> <p>2020年度の新学習指導要領全面実施に備え、改訂の基本方針である「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善を推進する。個々の教員が研究テーマに沿ったサブテーマを設定し、めざす児童像の姿やそれに迫るための指導法等を考え、グループ研究または個人研究を進める。なお、全職員の指導法の向上を図るため、年度内に1回は自己の成果報告を行い、各々の成果を全職員で共有する。</p>

小学校

	校 章	校 舎 全 景
大田小学校		
桜台小学校		
緑台小学校		
竹園小学校		
石田小学校		

中学校

※各学校の教育目標は、教育基本法、学校教育法、その他関係教育法令に基づいています。

(平成31年4月1日現在)

学校	教育目標	研究主題
山王中学校	<p>平和で民主的な国家・社会の形成者として、次世代の社会の中で、心身ともに健康でたくましく生きることのできる、次のような生徒を育成する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生命の尊さを知り、健康増進に努める生徒</li> <li>2 学問の大切さを知り、勉学に勤しむ生徒</li> <li>3 自他の立場を考え、思いやりのある生徒</li> <li>4 自主的精神に満ち、実践力のある生徒</li> <li>5 郷土を愛し、中学生としての自覚と責任感のある生徒</li> </ol>	<p>◎研究テーマ 基礎学力の定着と活用する力の育成 ～主体的で対話的な深い学びにつなげる授業改善～ 「知識・技能」の構築を目標にした授業研究を通して指導法を工夫し、教職員の授業力向上に努めてきた。そこで、これまでの取り組みを土台として、新学習指導要領の実施を見据え、「身につけさせたい資質や能力」を定着させる授業を展開し、指導法の工夫や授業のしかけを主体的で対話的な深い学びという視点で工夫し、生徒の育成とともに、教職員のスキルアップを図る。</p>
成瀬中学校	<p>知性を高め健康を養い、共に励まし合いながら、将来の進路に向かって優しくたくましく生きる生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 夢や希望を持ち創造力豊かな生徒</li> <li>2 健康でねばり強く思いやりのある生徒</li> <li>3 正しい判断力を持ち自主的に社会参加を目指す生徒</li> </ol>	<p>◎研究テーマ 「思考力・判断力・表現力を高め、人との関わりを大切にする人間性豊かな生徒の育成を目指して」 ～生徒を主体的に活動させる授業～</p>
伊勢原中学校	<p>地域の実情や生徒の実態をふまえ、平和な社会の形成者として、人間性豊かな生徒の育成に努める。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 生命の尊さを知り、心身共に健康な生徒</li> <li>2 お互いの立場を考え、思いやりのある生徒</li> <li>3 知性を磨き、創造力豊かな生徒</li> <li>4 主体的に、たくましく生きる生徒</li> </ol>	<p>◎研究テーマ 「道徳教育の指導について」 ～話し合い、伝え合う力を育てる授業～</p>
中沢中学校	<p>自ら学ぶ力を育む ・自ら学習する意欲、自ら考え判断する力 ・基礎・基本の確実な定着 共に生きる力を育む ・思いやりの心、他者の個性の尊重（人権の尊重）と寛容 ・社会貢献の精神、自立心と自己責任、一人ひとりの存在感と集団としての連帯感 豊かな心を育む ・豊かな感性（はてなをとらえる感性、美しいものに感動する心） ・コミュニケーション能力（聞く、読む、自己を表現する） ・心身の健康</p>	<p>◎研究テーマ 「自らの考えをもとに、他者と学び、考えを深める生徒の育成」 ～道徳における学び合いと思考の深まりについて～</p>

中学校

	校 章	校 舎 全 景
山王中学校		
成瀬中学校		
伊勢原中学校		
中沢中学校		

## 4. 特別支援教育

### 特別支援学級設置校

学校名	種別	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
伊勢原小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	○	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	弱視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大山小学校	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
高部屋小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
比々多小学校	知的	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
成瀬小学校	知的	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
大田小学校	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
桜台小学校	知的	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
緑台小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
竹園小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
	弱視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
石田小学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
山王中学校	知的	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
成瀬中学校	知的	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	◎
伊勢原中学校	知的	○	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○	○	◎	◎
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中沢中学校	弱視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	肢体	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中沢中学校	病弱	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	弱視	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
中沢中学校	情緒	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	知的	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

<種別> 知的：知的障害学級 肢体：肢体不自由学級 病弱：病弱・身体虚弱学級 弱視：弱視学級  
 情緒：自閉症・情緒障害学級 ことば：通級指導教室（ことばの教室） まなび：通級指導教室（まなびの教室）  
 <学級数> ○：1学級 ◎：2学級 □：3学級

### 平成29年度特別支援学校就学状況（小中学部計）

（H29.5.1現在）

学校名	児童生徒数		
	H28	H29	H29-H28
伊勢原養護学校	24	23	△1
平塚養護学校	11	8	△3
平塚ろう学校	2	3	1
秦野養護学校	2	3	1
横浜南養護学校	3	2	△1
平塚盲学校	1	1	0
湘南養護学校	1	1	0
茅ヶ崎養護学校	1	1	0
合計	45	42	△3

## 5. 平成30年度市内中学校卒業者の進路状況

(R元. 5. 1実施 進路状況調査による)

(単位：人)

進学者数	就職者数	その他	卒業生徒数
860(7)	0(0)	4(2)	864(9)

( )内は、H29年度との増減数値

### 進学者の状況

区 分	人 数			公立・私立計(人)			割合(%)			
	H29	H30	H30-H29	H29	H30	H30-H29	H29	H30	H30-H29	
全日制高等学校	公立	602	593	△ 9	798	770	△28	92.0	89.1	△2.9
	私立	185	177	△ 8						
定時制高等学校	公立	20	19	△ 1	20	19	△ 1	2.3	2.1	△0.2
	私立	0	0	0						
通信制高等学校	公立	1	2	1	30	42	12	3.5	4.8	1.3
	私立	29	40	11						
高等専門学校		1	4	3		4		0.1	0.4	0.3
特別支援学校(高等部)		14	14	0		14		1.6	1.6	0
専修学校各種学校等		1	11	10		11		0.1	1.2	1.1

※卒業生の新年度における進学者数

※割合：卒業生徒数全体に対する各区分ごとの進学率。



## 6. 教職員研修

(平成30年度実績)

事業名	回	対象	事業内容
学校経営研修会	2	校長・教頭	学校経営・運営上の諸課題への実践的な対応策について研究協議等を行う
教務担当教員研修会	1	該当教員	創意ある教育課程の編成について研究協議等を行う
全国人権・同和教育研究大会 (滋賀)	1	該当教員	全国人権・同和教育研究大会に参加し、全国的な状況を把握するとともに人権教育への認識を深める
教育課題別研究会 (岡山)	1	該当教員	人権教育の教育課題別研究会に参加し、識見を広め、指導の在り方について理解を深める(旧全人教分野別研究会)
人権教育研修会及び報告会	2	該当教員	人権教育についての理解を深め、指導力の向上に資する
道徳教育推進連絡会	2	該当教員	道徳教育についての研修を通して、各校における道徳教育の推進を図る
情報教育推進連絡会	2	該当教員	教員のICTを活用した指導力の向上および情報モラル等についての意識を高める
学校における食育研修会	1	該当教員	食育に関する指導の在り方等の研修を通して各校における食育の推進を図る
新規採用教員研修会 (2～3回は宿泊研修)	3	新規採用教員	新規採用教員として伊勢原市の教育、教師の心得・服務等について理解し、資質向上を図る
2年次教員研修会 (第3回は学習指導訪問)	3	採用2年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり①学習活動及び学習評価の工夫
3年次教員研修会 (第2回は学習指導訪問)	2	採用3年次教員	付けたい力を明確にした授業づくり②単元構成と評価計画の工夫
4年次教員研修会	2	採用4年次教員	豊かな人間性を育てるための道徳教育 道徳の時間の授業づくり
5年次教員研修会	2	採用5年次教員	質の高い授業づくり 自身についての振り返りと今後の課題の明確化
10年次教員研修会	2	採用10年次教員	9年間を見通した指導の実践 異校種での1日研修
児童生徒指導研修会	1	該当教員	今日的な諸問題の防止・解決のために研修を行う
養護教諭研修会	1	養護教諭	児童生徒理解や関係諸機関との連携のとり方について研修を深める
教育テーマ別研修会	1	該当教員	主権者教育研修会を実施し、政治的教養を育む教育について理解を深める
市費非常勤講師研修会	1	該当教員	非常勤講師として、教師の心得、服務等について理解し、資質向上を図る
指導補助員研修会	2	指導補助員	指導補助員のサービス・勤務内容等を研修する

【人権教育研究指定校】

(平成31年4月1日)

年次	学校名	研究主題名	委託年度
3年次	高部屋小学校	「話そう 聞こう 深めよう 学び合う子の育成をめざして」	平成29年～31年度

【教育課程等研究指定校】

(平成31年4月1日)

年次	学校名	研究主題名	委託年度
1年次	比々多小学校	学びに向かう力を育む学校	平成31～令和3年度
2年次	桜台小学校	書くことを通して自分の思いや考えを表現できる子	平成30～令和2年度
	竹園小学校	自分の考えをもち 学び合う子の育成 ～単元を通した数学的活動の充実	平成30～令和2年度
3年次	山王中学校	基礎学力の定着と活用する力の育成 ～主体的で対話的な深い学びにつなげる授業改善～	平成29～令和元年度

## 7. 教育研究

(平成30年度実績)

### (1) 指定課題別調査研究

今日的課題や将来を見据えた課題、地域の特性を活かした素材の調査研究を進め、その成果を全職員と共有し、教育活動の質の向上に努めた。

部 会 名	調 査 研 究 内 容
9年間を見据えた学び方に関する研究部会	9年間の積み上げを意識した指導方法について研究をもとに、児童生徒が学び方について自身の成長が感じることができるよう、児童生徒向けの資料について研究を行った。 (平成29・30年度)
小学校社会科副読本作成に関する研究部会	令和2年度からの学習指導要領の全面実施に向け、改訂に対応した地域教材となる副読本作成について研究を行った。 (継続)
個別教育計画の作成に関する研究部会	特別支援学級在籍児童生徒の連続した学びの一層の充実のため、個別教育計画の作成について研究を行った。 (平成29・30年度)
情報モラル教育に関する研究部会	児童生徒の情報モラルの向上を目指し、学校と家庭との連携を柱とした取組についての研究を行った。 (平成30・31年度)
外国語活動・外国語科の授業づくりに関する研究部会	新教材をもとに、中学校区での学びの連続性を意識した授業づくりと評価に関する研究を行った。(継続)
伊勢原の自然に関する研究部会	小学校1年生に配付している小学校生活科・理科副読本「いせはらのしよくぶつ」改訂版の有効な活用についての研究を勧めた。(継続)

### (2) 自主課題別調査研究の奨励

小中学校教職員を対象とし、自主的な教育課題について研究活動をすすめ、自己研鑽と相互交流を6部会に対して奨励した。

### (3) 地域教育機関等連絡協議会

市内の幼稚園・保育所・認定子ども園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校などが集まり、幼児・児童生徒の発達の段階に伴う生活実態の情報交換や各教育機関等の連携と交流を図った。

◆第1回 代表者、担当者会 5月31日(木) 午後4時～午後5時 青少年センター集会室

	Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック
幼稚園・認定子ども園・保育所	大山保育園 高部屋愛育保育園 比々多保育園 伊勢原山王幼稚園	林台保育園 伊勢原ふたば保育園 成瀬幼稚園 中央マドカ幼稚園 東海大学付属本田記念幼稚園 なるせ保育園	伊勢原愛児園 大原保育園 伊勢原こぼと保育所 伊勢原ひかり幼稚園 伊勢原みのり幼稚園 伊勢原立正幼稚園	中央保育園 ベルガーデン保育園 リスブラン保育園 伊勢原幼稚園 伊勢原白百合幼稚園 伊勢原八雲幼稚園
小・中・高・特別支援学校	大山小学校 高部屋小学校 比々多小学校 山王中学校 伊勢原高等学校	成瀬小学校 緑台小学校 石田小学校 成瀬中学校 伊勢原養護学校 向上高等学校	大田小学校 桜台小学校 竹園小学校 伊勢原中学校 自修館中等教育学校	伊勢原小学校 中沢中学校 伊志田高等学校
市役所	教育指導課・教育センター			

- ◆第2回 第25回伊勢原市教育センター研究発表会との同時開催  
8月21日(火) 午後1時30分～午後5時 東海大学伊勢原キャンパス講堂A
- ◆第3回 ブロック別担当者会活動報告
  - 【Aブロック】 10月30日(火) 午後3時15分～午後4時30分 比々多保育園
    - ・施設見学
    - ・研究協議「学びの連続性について～保育所・幼稚園等段階の教育を通して～」
    - ・情報交換
  - 【Bブロック】 11月9日(金) 午後2時45分～午後4時30分 成瀬小学校
    - ・学校見学(小中交流会と同時開催)
    - ・研究協議「あいさつ運動への取組について」
    - ・情報交換
  - 【Cブロック】 10月15日(月) 午後1時50分～午後4時30分 伊勢原中学校
    - ・授業見学及び施設見学(合唱コンクールに向けての練習見学)
    - ・研究協議「幼・保・小・中・高の連携について」
    - ・情報交換
  - 【Dブロック】 9月19日(水) 午後1時30分～午後3時30分 伊勢原小学校
    - ・授業見学
    - ・研究協議「各発達段階における関係機関と保護者との関係を考える～家庭との向き合い方～」
    - ・情報交換
- ◆第4回全体協議会活動報告 2月7日(木) 午後4時～午後5時 青少年センター集会室
  - ・本年度のまとめと次年度に向けての話し合いを行った。

#### (4) 小中学校教育研究会補助・交付金

創意ある教育活動の推進及び当面の教育課題に対応するため、小中学校教職員の自己研鑽を奨励し、全教職員が携わる各種研究会の教育研究を深め、本市の教育力の向上に努めた。また、児童生徒の自然体験や文化活動の充実を図り、豊かな情操と集団生活の基盤づくりに資するため、補助・交付事業を行った。

#### (5) 研究発表会

第2回地域教育機関等連絡協議会と同時開催

日時 8月21日(火) 午後1時～午後5時

場所 東海大学伊勢原キャンパス講堂A

参加者 141人

内容

第1部 姉妹都市(ラミラダ市)教育視察研修報告

第2部 第25回伊勢原市教育センター研究発表会

発表1 指定課題別調査研究(伊勢原の自然に関する研究部会)

「伊勢原の自然に関する研究～小学校生活科・理科副読本『いせはらのしよくぶつ』の有効な活用を目指した改訂のポイント～」

発表2 自主課題別調査研究(チームM～みんなで学ぶ緑台～)

「緑台小をよりよくし、同僚性を高めるために」

第3部 パネルディスカッション

テーマ 「どうしてる?『言葉の力』を育てるために」

講師 東京医療学院大学保健医療学部 三浦 修一 客員教授

## 8. 教育研修

(平成30年度実績)

### (1) 姉妹都市(ラミラダ市)教育視察研修

- 教育視察受入 なし
- 教育視察派遣 なし

### (2) 夏季自己啓発研修会

○20年次教職経験者(事務職含む)の企画運営による2日間の研修会

	内容・演題	講師・講座趣旨内容等	会場	受講者数
8月6日(月)	講話Ⅰ 教育長講話	伊勢原市教育委員会 鍛代 英雄 教育長	青少年センター工芸室	5 運営委員
	講座1「海老名市立中央図書館の取組から」	講師 海老名市立中央図書館長 高橋 聡 氏 内容 図書館を通じた地域イノベーションの可能性や、「公共施設の魅力化」を目指した企画手法を学ぶ。	青少年センター集会室	17
	講話Ⅱ 「中堅教員としての役割と期待される姿～不祥事防止の観点から～」	学校教育課人事係長 井上 春彦 不祥事に係る現状や事例等を学び、職場の中核を担う立場として、管理職を補佐し、どのような職場作りを行っていくかを考える。	青少年センター工芸室	5 運営委員
	講座2「虐待を受けていると思われる子どもへの対応」	講師 平塚児童相談所 内藤 孝 氏 内容 虐待が生まれる背景と虐待を受けたと思われる子どもの特徴や虐待が及ぼす影響、虐待を受けたと思われる子どもを発見した際の対応や保護者へのアプローチ等について学ぶ。	青少年センター集会室	27
8月7日(火)	講座3「アマダグループの働きやすい環境づくり」	講師 株式会社 アマダホールディングス グローバル人事部長 高野 真一 氏 内容 企業が取り組んでいる働きやすい環境づくりについて学ぶ。	青少年センター集会室	26
	講話Ⅲ 所長講話	教育センター所長 本多 由佳里 「これからの学校と自身の果たす役割について」	青少年センター工芸室	5 運営委員
	協議	「これから学校に求められる事と自分の役割について」	青少年センター工芸室	5 運営委員
	講話Ⅳ 市長講話	伊勢原市長 高山 松太郎 「20年次教職員に期待すること」	青少年センター工芸室	5 運営委員

### (3) 学校別教育課題研修講座

内容	講師	日	時間	会場	受講者数	受講者数			
						会場校	他校	保護者等	合計
UD学級づくりの基礎	大阪学院大学 非常勤講師 特別支援士 山田章 氏	8月1日(水)	14:00 ~ 16:30	大田公民館	24	23	1	0	24
『書く』を通して、思考力・判断力・表現力等を伸ばす	東京医療学院大学 保健医療学部 客員教授 三浦修一 氏	9月6日(木)	15:30 ~ 17:00	桜台小学校	43	35	8	0	43
「不登校から考えること」～新学習指導要領をふまえて	神奈川県教育委員会教育局 子ども支援教育課長 宮村 進一	11月12日(月)	15:20 ~ 17:00	伊勢原中学校	55	50	5	0	55
特別の教科道徳の授業実践、授業づくりについて	横浜国立大学附属鎌倉小学校 教諭 鈴木 遼輔	11月19日(月)	15:00 ~ 17:00	緑台小学校	23	17	6	0	23
「心から健やかに、元気なカラダで過ごす」ためのマインドフルネスヨガ～セルフ・ストレスマネジメント～	yoga sports 「zuci yoga(シュチ ヨガ)」 主宰 ヨガインストラクター 児玉 美保 氏	平成31年 1月9日(水)	15:00 ~ 16:50	竹園小学校	33	24	9	0	33
「自己肯定感を高める支援プログラム～実践編～」について	神奈川県教育委員会教育局 子ども支援教育課長 宮村 進一	平成31年 1月15日(火)	15:20 ~ 17:00	中沢中学校	36	26	10	0	36
「いじめ問題に係る、組織的な対応について」～いじめの未然防止、早期発見、早期対応、保護者対応等について～	神奈川県総合教育センター 教育課題研究課 指導主事 大澤 ひかる 氏	平成31年 1月30日(水)	15:30 ~ 16:50	石田小学校	21	18	3	0	21

#### (4) 教科指導法研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
国語科指導法研修講座	国語授業のユニバーサルデザイン～全員参加授業の作り方～	筑波大学附属小学校 教諭 桂 聖 氏	7月4日(水)	15:10 ～ 16:50	大田ふれあいセンター	63
算数科指導法研修講座	「全員参加」の授業の作り方～緊張感をもたせて授業のスタートラインをそろえるところから～	筑波大学附属小学校 副校長 田中 博史 氏	6月12日(火)	14:35 ～ 16:50	比々多小学校	85
小学校外国語活動研修講座	やりとりやペアワークのなかで自然に語彙を習得していく方法～模擬授業を通して～	神奈川県立国際言語文化アカデミア 教授 江原 美明 氏	8月29日(水)	14:00 ～ 16:30	伊勢原市青少年センター 集会室	32
理科指導法研修講座	深い学びの実現に向けた授業改善	昭和大学附属小学校 教頭 白岩 等 氏	11月1日(木)	14:30 ～ 17:00	竹園小学校	27

#### (5) 教育課題研修講座

講座名	内容	講師	日	時間	会場	受講者数
音楽科指導法研修講座	声を出し、音を重ねる気持ち良さを味わう	東京二期会、東京室内歌劇場所属 ヤマハ(株)厚木楽器ピアノ・声楽講師 明治大学混声合唱団さわびコール ヴォイストレーナー兼ピアニスト 北村 加奈子 氏	8月3日(金)	9:30 ～ 11:30	伊勢原市青少年センター 集会室	28
ICT活用研修講座	携帯端末の活用の利便性と危険性について	株式会社教育ネット 大笹 いづみ 氏	7月26日(木)	14:00 ～ 16:00	伊勢原市青少年センター 集会室	20
研究発表会 (パネルディスカッション)	どうしてる?『言葉の力』を育てるために	東京医療学院大学保健医療学部 客員教授 三浦修一 氏	8月21日(火)	15:35 ～ 17:00	東海大学伊勢原キャンパス 講堂A	141

#### (6) 支援教育研修会

内容	講師	日	時間	会場
特別支援教育の諸問題や交流のあり方、通常の学級の特別な支援が必要な児童生徒について、講師を招いて理解を深める。	特定非営利活動法人PDDサポートセンター「グリーンフォーレスト」理事長 臨床心理士 篁 一誠 氏	5月21日(月)	13:30 ～ 17:00	石田小
		6月18日(月)		比々多小
		6月25日(月)		緑台小
		9月10日(月)		伊勢原小
		9月26日(水)		伊勢原中
		10月15日(月)		成瀬小
		10月24日(水)		中沢中

## 9. 教育相談

(平成30年度実績)

### (1) 教育相談件数

<主訴別(延べ回数):平成30年4月～平成31年3月>

主な内容	学年 未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度 同時期
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	131	24	154	161	24	129	262	539	406	85	0	1915	1892
情緒的不適応行動	8	20	9	21	58	59	76	22	103	18	0	1	395	430
発達の遅れ・偏り	2	75	86	150	58	119	131	108	44	205	41	0	1019	966
友人関係	0	1	0	0	0	0	7	0	0	0	0	0	8	3
家庭教育	0	0	7	1	18	1	67	15	12	0	0	0	121	127
学習・進路	0	0	8	0	0	0	14	43	0	0	0	0	65	59
学校への不満	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	11
その他	0	2	0	0	1	0	2	0	0	3	1	9	18	15
総計	10	229	135	326	296	204	426	450	698	632	127	10	3543	3503

<主訴別(事例数):平成30年4月～平成31年3月>

主な内容	学年 未就学	小学校						中学校			高校	他	総計	昨年度 同時期
		1	2	3	4	5	6	1	2	3				
不登校	0	4	4	6	7	2	8	16	20	21	7	0	95	86
情緒的不適応行動	2	4	3	5	1	7	7	3	5	2	0	1	40	42
発達の遅れ・偏り	2	16	16	25	7	18	20	12	6	8	1	0	131	119
友人関係	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	2	1
家庭教育	0	0	1	1	3	1	4	2	1	0	0	0	13	18
学習・進路	0	0	2	0	0	0	3	4	0	0	0	0	9	8
学校への不満	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	2	4
その他	0	2	0	0	1	0	1	0	0	3	1	9	17	4
総計	4	27	27	37	19	29	44	37	32	34	9	10	309	282

### (2) 学校訪問教育相談研修会

学校からの教育相談に応じ、専門家からの助言及び情報の提供を行う。

[講師]

東海大学医学部付属病院 精神科医 高橋有記氏  
川崎幸クリニック 臨床心理士 稲富正治氏  
明星大学心理学部 教授 臨床心理士 福田憲明氏  
東海大学文化社会学部 教授 臨床心理士 中島香澄氏

日	学校	講師
5月30日(水)	山王中学校	高橋
6月14日(木)	大山小学校	稲富
8月27日(月)	成瀬中学校	福田
9月 7日(金)	竹園小学校	中島
9月13日(木)	高部屋小学校	高橋
10月 4日(木)	大田小学校	中島
11月14日(水)	桜台小学校	高橋

### (3) 小学校スクールカウンセラーによる教育相談

活動状況(相談延べ回数)<主訴別:平成30年4月～平成31年3月> ( )内は事例数

主な内容	学年	小学校						合計
		1	2	3	4	5	6	
長期欠席		8 (1)	20 (4)	6 (1)	30 (5)	12 (3)	29 (9)	105 (23)
自己性格		97 (28)	107 (29)	78 (23)	56 (13)	18 (11)	16 (9)	372 (113)
発達障害		366 (87)	267 (55)	229 (55)	104 (39)	162 (37)	95 (30)	1223 (303)
友人関係		32 (9)	10 (3)	10 (5)	29 (10)	7 (4)	30 (5)	118 (36)
親子関係		17 (6)	39 (11)	90 (14)	70 (13)	22 (6)	31 (8)	269 (58)
いじめ		0 (0)	0 (0)	4 (4)	4 (2)	2 (1)	10 (6)	20 (13)
学習進路		16 (5)	55 (11)	8 (3)	17 (5)	7 (3)	19 (3)	122 (30)
身体健康		13 (4)	2 (2)	4 (2)	4 (2)	28 (5)	4 (3)	55 (18)
その他		31 (8)	8 (5)	9 (4)	13 (7)	2 (1)	21 (6)	84 (31)
合計		580 (148)	508 (120)	438 (111)	327 (96)	260 (71)	255 (79)	2368 (625)

(4) 中学校スクールカウンセラーによる教育相談（県事業）

内容分類	学年等	①不登校	②いじめ	③暴力	④虐待	⑤友人・異性関係	⑥貧困	⑦非行	⑧家庭環境	⑨教職員との関係	⑩心身の健康・保健	⑪学業・進路	⑫発達	⑬その他	合計
		小学生	1年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	2年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	3年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	4年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	5年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	6年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
中学生	1年	25	0	0	0	11	0	0	6	0	0	1	0	1	44
	2年	29	1	0	0	1	0	0	0	0	38	1	7	29	106
	3年	21	0	0	0	32	0	6	6	0	10	31	8	2	116
保護者		120	1	0	0	6	0	9	20	0	9	10	43	19	237
教職員		158	2	0	1	11	0	7	21	0	98	22	49	21	390
計		353	4	0	1	61	0	22	53	0	155	65	107	72	893

(5) 県スクールソーシャルワーカーによる活動（県事業、県統計分類による）

継続支援対象児童の抱える問題と支援状況（対応件数：県統計分類による）＜平成30年4月～平成31年3月＞

主な内容	学年	小学校						合計
		1	2	3	4	5	6	
①不登校		1						1
②いじめ								0
③暴力行為								0
④児童虐待								0
⑤友人関係の問題（②を除く）								0
⑥非行・不良行為（③を除く）								0
⑦家庭環境の問題（④を除く）			1			1		2
⑧教職員等との関係の問題								0
⑨心身の健康・保健に関する問題						1		1
⑩発達障害等に関する問題			1		1		1	3
⑪貧困の問題（⑦を除く）								0
⑫その他								0
合計		1	2	1	2	1	1	8

(6) 市スクールソーシャルワーカーによる活動

活動状況（対応件数）＜表面化している主な子どもの状態別：平成30年4月～平成31年3月＞

主な内容	学年	小学校						中学校			他	総計
		1	2	3	4	5	6	1	2	3		
長期欠席		0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	9
欠席がち		0	1	0	0	0	0	1	0	1	0	3
学校内での行動面		0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2
非行		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
行動化の未然防止		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
学習・進路		0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	2
その他		1	0	0	1	0	1	0	1	1	0	5
総計		1	1	1	1	0	6	4	6	2	0	22

\* その他：子どもに表面的な問題なく、学校生活での心配はないが、家庭など環境要因が心配

\* 課題となる主な環境要因としては、養育環境や保護者の課題（精神面、考え方等）などが挙げられる



活動状況(延べ回数) <支援内容別:平成30年4月～平成31年3月>

支援内容		回数
直接支援	家庭訪問	154
	家庭との電話のやり取り	198
	保護者等来所(面談)	25
	学校での本人対応等	17
	支援機関同行等	8
間接支援	学校での打合せ・相談	77
	学校との電話のやり取り	128
	担任等来所	10
	関係課との相談・情報共有等	263
	ケース会議参加	20
	学校巡回	23
総計		923

(7) 適応指導教室学年別通室人数

<平成30年4月～平成31年3月>

学年	正式通室者		体験通室者		小計		計	小中別	男女別		
	男子	女子	男子	女子	正式通室	体験通室			正式+体験	男	女
小学校	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	
	2	0	0	0	0	0	0		0	0	
	3	0	0	0	0	0	0		0	0	
	4	0	0	0	1	0	1		1	0	1
	5	0	0	0	0	0	0		0	0	0
	6	0	0	0	0	0	0		0	0	0
中学校	1	0	0	0	0	0	0	3	0	0	
	2	0	1	1	0	1	1		2	1	1
	3	1	0	0	0	1	0		1	1	0
計	1	1	1	1	2	2	4	4	2	2	
(参考)29年度	2	7	1	2	9	3	12	12	3	9	

(数字は実人数)

(8) 学生ボランティア活用状況

平成30年度は、合計20人の学生ボランティアを小中学校12校に派遣した。

# 10. 学校給食

食数

(R元. 5. 1現在)

区分	学校数	学級数	給食数 (食)		
			児童・生徒	教職員	計
小学校	10	199	4,846	388.6	5,234.6
中学校	4	79	2,381	177	2,558
計	14	278	7,227	565.6	7,792.6

食費

(R元. 5. 1現在)

区分	小学校	中学校
一食	259.7円	52.7円
月額	4,250円	
年額	46,750円	7,483円
年間回数	179回	142回

小学校給食費の推移 (R元. 5. 1現在)

区分 年度	1食あたり価格 (円)	月額給食費 (円)
昭和55～	165	2,700
58～	175	2,900
59～	177	2,900
62～	183	3,000
平成3～	208	3,400
9～	213	3,400
10～	226	3,700
20～	236	3,700
		9月～ 3,950
21～	241	3,950
27～	259	4,250

一食当たりの内訳

(R元. 5. 1現在)

区分	小学校	中学校
		259.7円
主食	33.05円	
牛乳	52.7円	52.7円
おかず	173.95円	

※月額給食費又は年間実施回数の変更による推移



# 1 1. 学校保健

## 平成30年度 結核健康診断

問診票調査と内科検診により、結核健康診断の充実を図った。

(単位：人)

項目 学年	問診調査 実施者数	要精密 検査者数
小 学 校	1年	769
	2年	782
	3年	829
	4年	812
	5年	839
	6年	874
計	4,905	5
中 学 校	1年	749
	2年	789
	3年	832
計	2,370	0

## 平成30年度 心臓検診結果

[対象者：小学校1年生、中学校1年生]

(単位：人、%)

	受検者数	要二次検診		判定会結果				
		検診者数	割合	異常なし	A~D	E	管理中	管理不要
小学校	732	51	7.0%	15	0	21	0	10
中学校	741	42	5.7%	10	0	22	0	11
合計	1,473	93	6.4%	25	0	43	0	21

※指導管理区分 A：在宅医療・入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可  
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要

## 平成30年度 尿検査結果

[対象者：小学校全学年、中学校全学年]

(単位：人、%)

	受検者数	第一次検査結果						
		蛋白・潜血	蛋白	潜血	計	比率	糖陽性	比率
小学校	4,899	1	29	22	52	1.06%	3	0.06%
中学校	2,390	6	27	65	98	4.10%	1	0.04%
合計	7,289	7	56	87	150	2.05%	4	0.05%

	判定会結果							
	異常なし	A	B	C	D	E	管理中	管理不要
小学校	4	0	0	0	0	10	0	1(1)
中学校	6	0	0	0	0	7	0	0
合計	10	0	0	0	0	17	0	1(1)

( )は尿糖

※管理指導区分 A：在宅医療・入院が必要 B：登校はできるが運動は不可 C：軽い運動は可 D：中等度の運動も可  
E：強い運動も可 管理中：医療機関で管理中 管理不要：病名はあるが学校での管理不要